
熊本県立美術館年報

■令和4年度(2022年度)■

はじめに

日頃から熊本県立美術館の運営に御支援と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。当館の施設概要や令和4年度（2022年度）の展覧会事業、美術品等の収集活動、教育普及活動などの概要についてまとめましたので、御高覧いただければ幸いです。

令和4年度は実りの多い一年でした。4月からは特別展として、ひろしま美術館の所蔵作品による「印象派との出会い」展を開催。16,374人の方々に御覧いただくことができました。さらに7月から開催した東京富士美術館の西洋美術作品による「美の旅 西洋術400年」展では39,875人の皆様に、そして1月からの「ジブリパークとジブリ」展では過去最高記録となる165,268人の方々に御覧いただくことができました。

細川コレクション展では新たな取り組みを行いました。第Ⅱ期展として開催した「雅—細川家の歴史と美」展では、人気コンテンツ「刀剣乱舞 ONLINE」とのコラボレーションを実施。名刀として名高い《刀 銘 濃州関住兼定作（歌仙兼定）》をはじめとする永青文庫の名品たちにより、展示は大名文化を総論的に辿る構成としつつ、ゲームキャラクターやくまモンにちなんだオリジナルグッズを作成・販売いたしました。この取り組みは大変な御好評を賜り、10,524人もの皆様に御覧いただくことができました。なお、来観者数が1万人を超えるのは、別棟展示室の開室以来、初めての記録となります。

いずれの展覧会も、新型コロナウイルスの感染拡大が終息したとは言えない、まだ不安の残る時期の開催でした。そうした中での、過去2年の低迷を大きく上回るこの結果は、コロナ禍における県民の皆様の御期待にお応えできたという、ある種の手ごたえを感じさせるものでした。そして同時に「アフター・コロナ」あるいは「ポスト・コロナ」と呼ばれる時代に向けた美術館運営を、強く意識づける契機ともなりました。

調査研究活動においては、一つの区切りの時期を迎えました。永青文庫推進事業の一環として平成20年度（2008年度）より開始した永青文庫預かり品調査は、全点の調査が完了。この成果は『永青文庫所蔵資料調査報告書 第四集』として刊行することができました。15年間にわたって積み重ねてきた調査により、預かり品の具体的な内容が明らかになったのですが、今後これらを活用してゆくうえでは、個々の美術工芸品がいかなる意味を有し、そしていかに用いられていたかについてのさらなる調査・研究、いわば「磨き上げ」が必要になります。その経過や成果につきましては、以後の展覧会はもちろん、ミュージアムセミナーや研究論文など、様々なかたちで御紹介できればと考えております。

令和4年度（2022年度）4月に大幅な改正が決定した博物館法は、翌年4月より施行されます。この改正により、我が国の博物館には従来以上の社会的役割が求められることになる見通しです。当館では令和4年（2022年）4月に従来の学芸課を「学芸普及課」と改称いたしました。我々の活動においては、これまでも教育普及活動が重要な位置を占めていました。その点において、今回の改称は名称を実態に合わせた側面もあるのですが、同時に当館では「普及」という言葉を、博物館の変革期を乗り越え得るテーマと捉え、より一層の力点を置きながら活動してまいりたいと考えております。

皆様方の更なる御支援と御協力を心からお願い申し上げます。

目 次

I	沿 革	-----	1
II	施設・設備		
	■施設・設備の概要	-----	7
III	事業の概要		
	■令和 4 年度（2022 年度）年間スケジュール	-----	11
	■展覧会記録	-----	13
	■浜田知明室	-----	26
	■装飾古墳室	-----	27
	■教育普及	-----	28
	■ボランティア	-----	32
	■その他の活動	-----	33
IV	資 料		
	■観覧者状況及び事業報告	-----	37
	■収蔵品の概要	-----	49
	■購入・寄贈図書目録	-----	58
	■委員会等名簿	-----	59
	■その他	-----	61

I 沿革

【凡例】

- ・本年譜は、熊本県立美術館本館及び分館の沿革について記したものである。
- ・開館行事、周年行事、記念展覧会など当館の沿革に直接関わる出来事については、ゴシック体で記した。
- ・条例の制定や改正など制度面の出来事は冒頭に「□」を、建築・改修工事にまつわる出来事は「■」を付したうえで、明朝体で記している。

昭和 43 (1968) 年	3 月 25 日	□県議会において文化資料調査費予算 50 万円可決
	5 月 1 日	□「熊本県文化資料調査実施要項」制定
昭和 44 (1969) 年	3 月 3 日	松本喜八氏兄弟から亡父（嘉平次氏）の遺志により美術館建設基金として 1 千万円寄付
	7 月 1 日	□「熊本県立美術館本館基金条例」交付 1 億円の積み立て □県議会において美術館建設調査費予算 100 万円可決
	8 月 6 日	□「熊本県立美術館建設促進協力会」発足
昭和 45 (1970) 年	5 月 10 日	□「昭和 44 年度熊本県立美術館建設調査報告書」作成
	6 月 2 日	□「熊本県立美術館建設準備委員会設置要項」制定
	12 月 8 日	□建設準備委員会より「美術館建設に関する答申書」の提出
昭和 46 (1971) 年	3 月 20 日	□「熊本県立美術館建設委員会」発足 □「熊本県立美術館建設準備室」設置
	5 月 17 日	□美術館建設委員会で美術館敷地を現在地に選定
	9 月 20 日	□建設委員会より「美術館収集に関する意見書」の提出
	9 月 30 日	□「装飾古墳調査報告書」作成
	前川國男建築設計事務所に美術館設計委託	
昭和 47 (1972) 年	4 月 1 日	
	8 月 31 日	■熊本城二の丸史跡調査完了
	10 月 31 日	■美術館基本設計完了
昭和 48 (1973) 年	3 月 31 日	■美術館実施設計完了
	3 月 31 日	■美術館建設敷地の樹木調査完了
	9 月 17 日	■装飾古墳レプリカ制作委託
	12 月 8 日	■チブサン古墳石屋形模型製作委託
昭和 49 (1974) 年	5 月 17 日	■美術館建設着工
昭和 50 (1975) 年	5 月 10 日	県立美術館友の会設立
	5 月 24 日	美術館定礎
	7 月 1 日	□「熊本県立美術館条例」公布
	9 月 14 日	■美術館本体工事完了

昭和 51 (1976) 年	1 月 31 日	■美術館外構工事完了
	2 月 24 日	■美術館工事落成
	3 月 1 日	『熊本県立美術館友の会機関紙 美友』第 1 号発刊
	3 月 4 日	美術館開館 開館記念「永青文庫の至宝展」、「九州の古墳壁画展」開催
	6 月 16 日	「美術館収蔵品展（第 1 期）」開催
昭和 52 (1977) 年	1 月 24 日	■美術館別館（多目的室棟）着工
	9 月 10 日	■別館（多目的室棟）竣工
昭和 54 (1979) 年	6 月 28 日	□「熊本県美術品取得基金条例」公布
昭和 55 (1980) 年	1 月	「県立美術館巡回展」開催
昭和 57 (1982) 年	3 月 29 日	□美術館条例（使用料）改正(S60. 4. 1 施行)
昭和 60 (1985) 年	3 月 22 日	□美術館条例（観覧料及び使用料）改正(S60. 4. 1 施行)
昭和 61 (1986) 年	3 月 25 日	■美術館屋外排水設備改修工事完了
	6 月 4 日	第 35 回全国美術館会議総会開催
昭和 62 (1987) 年	5 月 2 日	「NHK 美術館コンサート」開催
昭和 63 (1988) 年	5 月	今西コレクションの受け入れ
平成 元 (1989) 年	3 月 25 日	□美術館条例（使用料）改正（H1. 4. 1 施行）
	11 月	細川コレクションの受け入れ
平成 2 (1990) 年	3 月 30 日	□美術館条例（観覧料等）改正（H2. 4. 1 施行）
平成 3 (1991) 年	10 月 1 日	■美術館分館着工
	12 月 10 日	『熊本県立美術館だより 美友』が第 59 号より『熊本県立美術館だより View』に改題
平成 4 (1992) 年	5 月	■野田壁画室工事完了
	9 月	「手塚治虫展」にて友の会によるボランティア活動開始
	10 月 6 日	□美術館条例（使用料）改正（H4. 10. 20 施行）
	10 月 9 日	■美術館分館工事完了
	10 月 20 日	美術館分館開館
	12 月 19 日	■第 4、第 5 収蔵庫増設工事着工
	12 月 27 日	■やさしいまちづくり事業（エレベーター増設等）工事着工
平成 5 (1993) 年	3 月 26 日	□美術館条例（観覧料）改正（H5. 4. 1 施行）
	4 月	県立美術館友の会を母体にボランティア会発足
	4 月 10 日	子ども向け鑑賞講座「土曜子ども美術館」開催
	10 月 15 日	□やさしいまちづくり事業（エレベーター増設等）工事完了

平成 6 (1994) 年	1 月	3 日	■第 4、第 5 収蔵庫増設工事完了
平成 7 (1995) 年	4 月		浜田知明版画室開設
	7 月	12 日	子どもを対象とした展覧会「夏休み子ども美術館」開催
平成 8 (1996) 年	3 月		■ハイビジョンミュージアムシステム設置
	3 月		開館 20 周年を記念し県立美術館友の会より海老原喜之助 《殉教者》ブロンズレリーフ受贈 (H8.10.15 設置)
	3 月	25 日	□美術館条例 (使用料) 改正 (H8. 4. 1 施行)
	10 月	3 日	開館 20 周年記念「細川家御用絵師・矢野派」開催
	11 月		■美術館本館空調設備、展示室改修工事着工
平成 9 (1997) 年	3 月	25 日	□美術館条例 (使用料等) 改正 (H9. 4. 1 施行)
	8 月		■美術館本館空調設備、展示室改修工事完了 県立美術館ホームページ開設
	9 月	30 日	□美術館条例 (使用料) 改正 (H9. 10. 14 施行)
平成 10 (1998) 年	3 月	25 日	□美術館条例 (観覧料) 改正 (H10. 4. 1 施行)
平成 11 (1999) 年	3 月	16 日	□美術館条例 (使用料) 改正 (H11. 4. 1 施行)
	6 月	28 日	□障害者の社会的活動への参加の促進のための関係条例の 整備に関する条例公布 (観覧料減免)
	8 月	18 日	□美術館利用規則 (休館日等) 改正
	10 月	23 日	天皇皇后両陛下下行幸啓
平成 12 (2000) 年	6 月	21 日	「熊本県立美術館振興計画策定委員会」設置
	12 月	20 日	□美術館条例改正 (H13. 1. 6 施行)
平成 13 (2001) 年	3 月	3 日	開館 25 周年記念「蒙古襲来絵詞展」開催
	3 月	23 日	□美術館条例 (使用料) 改正 (H13. 4. 1 施行)
平成 14 (2002) 年	1 月	16 日	「熊本県立美術館振興計画策定委員会」より館長に建議
	1 月	31 日	館長から美術館協議会に諮問 美術館振興計画として「ミュー ジウムプランくまもと 21-開館 25 年 100 の提案-」決定
	2 月		■美術館本館屋上防水工事着工
	3 月		■美術館本館屋上防水工事完了
平成 15 (2003) 年	3 月		県立美術館ホームページリニューアル
平成 16 (2004) 年	2 月	2 日	■本館渡り廊下、屋外喫茶フロア通路スロープ化工事着工
	3 月		牛島憲之作品 (桑野コレクション) の受け入れ
	3 月	17 日	■本館渡り廊下、屋外喫茶フロア通路スロープ化工事完了
	7 月		「夏休み子ども美術館」を「親子でみる美術展」に改称

平成 17 (2005) 年	7 月 25 日	「障がいのある方々の鑑賞デー」実施
	12 月 8 日	■非常用自家発電機更新工事着工
平成 18 (2006) 年	3 月	浜田知明作品（永野コレクション）の受け入れ
	3 月 17 日	■非常用自家発電機更新工事完了
	6 月	開館 30 周年事業「スクールミュージアム」開始（「県立美術館巡回展」を改編）
	8 月 4 日	開館 30 周年記念「エコール・ド・パリ展」開催
	10 月 27 日	開館 30 周年記念「熊本県立美術館名品展-精華-」開催
	11 月 1 日	□美術館利用規則（開館時間）改正
	11 月 10 日	美術館本館 第 6 回 JIA（日本建築家協会）25 年賞大賞受賞
平成 19 (2007) 年	1 月 8 日	■美術館分館展示室 1、2、3 クロス塗装工事完了
	1 月 30 日	■美術館本館 1、2 階展示会場クロス張り替え工事着工
	3 月 30 日	■美術館本館 1、2 階展示会場クロス張り替え工事完了
	6 月 25 日	■永青文庫展示室整備建築工事着工
	10 月 3 日	□美術館条例（使用料、観覧料等）改正（H20. 4. 25 施行）
	11 月 26 日	■美術館本館搬入用エレベーター改修工事着工
	12 月 18 日	■美術館本館講堂床・電灯設備改修工事着工
平成 20 (2008) 年	2 月 29 日	■永青文庫展示室整備建築工事完了
	3 月 14 日	■美術館本館講堂床・電灯設備改修工事完了
	3 月 17 日	■美術館本館搬入用エレベーター改修工事完了
	4 月 25 日	細川コレクション永青文庫展示室開館 開館記念展「細川歴代の文と武と美」（第 1 部、2 部）開催
平成 21 (2009) 年	9 月 17 日	■美術館本館冷凍機オーバーホール工事着工
	10 月 9 日	□美術館条例（指定管理者による管理）改正（H22. 4. 1 施行）
	10 月 24 日	■美術館本館冷凍機オーバーホール工事完了
	12 月 24 日	■美術館本館氷蓄熱槽ほか空調設備整備工事着工
	12 月 30 日	■美術館本館氷蓄熱槽ほか空調設備整備工事完了
平成 22 (2010) 年	4 月 1 日	美術館分館 指定管理者制度導入
	4 月 28 日	□美術館条例（観覧料の減免）の改正（同日施行）
	12 月 22 日	□美術館条例（利用の許可の基準等）改正（H23. 4. 1 施行）
平成 23 (2011) 年	8 月 18 日	■美術館永青文庫展示室拡充改修工事着工
平成 24 (2012) 年	2 月 28 日	■美術館トイレ改修工事着工
	3 月 6 日	□美術館条例（協議会）改正（H24. 4. 1 施行）

	3月	28日	■美術館トイレ改修工事完了
	3月	30日	■美術館永青文庫展示室拡充改修工事着工
	4月	1日	県立美術館ボランティアをサポートボランティアへ改編
	10月	31日	■美術館本館非常灯用直流電源装置修繕工事着工
平成 25 (2013) 年	1月	15日	■美術館本館非常灯用直流電源装置修繕工事完了
	4月	1日	県立美術館ホームページリニューアル
	12月	27日	■美術館本館事務室屋上改修工事着工
平成 26 (2014) 年	3月	14日	■美術館本館事務室屋上改修工事完了
	3月	24日	□美術館条例（観覧料、使用料）改正（H26.4.1 施行）
	5月	21日	■美術館本館空調熱源ユニット修繕工事着工
	7月	9日	■美術館本館空調熱源ユニット修繕工事完了
平成 27 (2015) 年	1月	13日	■美術館本館エレベーター改修工事着工
	3月	9日	■美術館本館エレベーター改修工事完了
	10月	29日	■美術館本館大規模改修工事（Ⅰ期）着工
平成 28 (2016) 年	3月	18日	■美術館本館大規模改修工事（Ⅰ期）完了
	4月	8日	開館 40 周年記念「大熊本県立美術館展」開催
	4月	14日	平成 28 年熊本地震（前震）発生
	4月	15日	美術品等保護と施設設備安全確認の為当面臨時休館
	4月	16日	平成 28 年熊本地震（本震）発生
	5月	28日	安全確認の目処がつき再開館
	7月	16日	開館 40 周年記念「ランス美術館展」開催
	8月	30日	開館 40 周年記念「雪舟流と狩野派」開催
	10月	11日	■美術館本館大規模改修工事（Ⅱ期）着工
	10月	31日	熊本地震により被災した美術品等の修復作業開始
平成 29 (2017) 年	3月	11日	美術館本館での「NHK 美術館コンサート」開催を終了
	3月	13日	■美術館本館大規模改修工事（Ⅱ期）完了
	5月	30日	美術館本館 2016 年度 DOCOMOMO Japan「日本におけるモダン・ムーブメントの建築 208 選」に選定
	7月	15日	開館 40 周年記念「大熊本県立美術館展リターンズ」開催
	8月	7日	■美術館本館大規模改修工事（Ⅲ期）着工
平成 30 (2018) 年	3月	23日	■美術館本館大規模改修工事（Ⅲ期）完了
	8月	4日	永青文庫展示室開設 10 周年記念「細川ガラシャ」展開催
平成 31 (2019) 年	3月		美術館本館 一般社団法人照明学会 2018 年照明普及賞受賞

	3月	22日	□美術館条例（観覧料）改正（H31.10.1施行）
	4月	13日	「熊本地震から3年 熊本地震と文化財」開催
令和 元（2019）年	7月	18日	■美術館本館大規模改修工事（IV期）着工
	10月	26日	熊本城大天守外観復旧記念「熊本城と武の世界」開催
	11月	3日	「美術館おやこ無料デー」実施
令和 2（2020）年	2月	28日	新型コロナウイルス感染症の影響を受け臨時休館
	4月	15日	■美術館本館大規模改修工事（IV期）完了
	5月	7日	新型コロナウイルス感染症対策の制限解除を受け開館
	11月		収蔵品データベースによる作品情報公開開始
令和 3（2021）年	2月	15日	■美術館本館大規模改修工事（V期）着工
	3月		「熊本県立美術館運営ビジョン」（R2～5年度）策定
	4月	1日	県立美術館ホームページを熊本県ホームページに統合
	4月	3日	開館45周年「感謝を込めて魅せます！美術館コレクション」開催
	4月	24日	新型コロナウイルス感染症感染拡大による県有施設の休館要請を受け休館（R3.6.27まで）
	6月	29日	休館要請解除に伴い開館
	7月	25日	家族向けワークショップ「かぞくでアート」開催
	11月		ミュージアムバス開始
	12月	15日	■美術館本館大規模改修工事（V期）完了
令和 4（2022）年	7月	15日	「刀剣乱舞-ONLINE-」とのコラボレーション展「細川コレクションⅡ 雅一細川家の歴史と美 第Ⅰ部」開催（令和4年度時点での別棟展示室での最多来観者数 10,524人を記録）
	10月		「かぞくでアート」を家族向け鑑賞ワークショップに再編
令和 5（2023）年	1月	20日	「ジブリパークとジブリ」展開催（令和4年度時点での本館での最多来観者数 165,268人を記録）
	3月	24日	□美術館条例（設置、協議会）改正（R5.4.1施行）

II 施設・設備

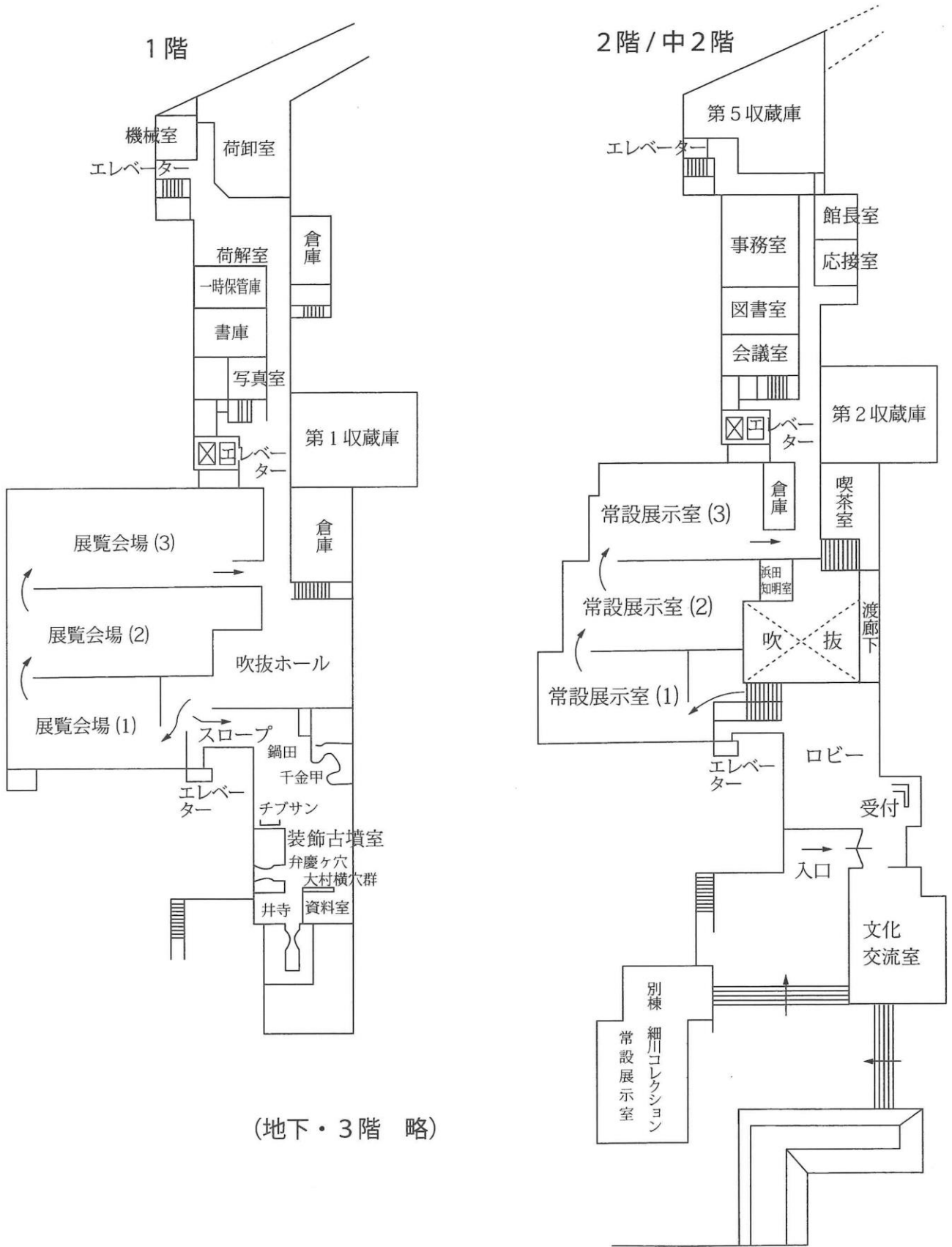
■施設・設備の概要

		本館	分館
所在地		熊本市中央区二の丸2番	熊本市中央区千葉城町2番18号
設計監理		(株)前川國男建築設計事務所	トレース&ラペニア・大和設計共同体
施 工 業 者	建築	(株)間組「酒井建設工業(株)」	浅沼組・坂口建設建設工事共同企業体
	電気	(株)九州電気工事「村上電気工事(株)」	太陽電気(株)
	空調	(株)大阪電気暖房「協電機工(株)」	上田商会・三祐建設建設工事共同企業体
	衛生	(株)日栄工業「(株)西山商会」	広域設備工業(株)
工期		昭和49年5月17日～昭和51年1月31日 「平成4年12月19日～平成6年1月3日」(増設)	平成3年10月1日～平成4年10月9日
面 積	敷地面積	16,909.03㎡	4,071.43㎡
	建築面積	3,793.65㎡	1,797.15㎡
	延床面積	7,942.85㎡	5,084.62㎡
構 造	造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
		地下1階、地上3階	地下1階、地上4階、塔屋1階
仕 上	外壁	珧炉器質打込タイル	石張り(会津石)
	屋根	軽量コンクリート、保護モルタル	銅版張り
設 備	電気設備	減設協議電力 277KW、自家発電装置	契約電力460KW
	空調設備	空気熱源熱回収型スクリーヒートポンプ 空気熱源氷蓄熱スクリーヒートポンプ 空調15系統	空冷式冷凍機、空調機7、空調機16
	衛生設備	上下水道使用、H29年撤去	上下水道使用、受水槽35㎡
	昇降設備	エレベーター3基(乗用1、荷物用2) ダムウェーター1基	エレベーター2基(乗用1、荷物用1) エスカレーター3基
	その他	屋内消火栓、ハロンガス消火設備	屋内消火栓、ハロンガス消火設備

部門別面積

本 館				分 館			
部 門	室 名	室数	面積(m ²)	部 門	室 名	室数	面積(m ²)
展 示 室	装 飾 古 墳 室	1	339.37	展 示 室	展 示 室	3	933.47
	第2展示室	3	902.98		ギャラリー	1	158.20
	第1展示室	3	1072.64		彫 刻 広 場	1	56.00
	小 計		2314.99		小 計		1147.67
収 蔵 室	収 蔵 庫	5	1062.51	収 蔵 室	収 蔵 室	1	149.42
利 用 施 設	文化交流室	1	176.56	利 用 施 設	フロントホール	1	62.30
	ロビー	1	361.69		図 書 室	1	71.44
	吹 抜 ホール	1	361.04		A V 室	1	79.20
	喫 茶 室	1	88.47		喫 茶 室 休 憩 室	1	154.21
	そ の 他	1	43.41		ロッカー室	1	11.56
	小 計		1031.17		救護室/授乳室	1	9.24
別棟 細川コレクション 常設展示室	展示室	1	160.20	売 店	1	20.00	
	その他	1	186.60	小 計		407.95	
	小計		346.80	事 務 室・他		177.99	
事 務 管 理	事務室・他		2434.51	事 務 管 理	機 械 室	4	338.80
	機 械 室	2	752.87		倉庫その他		2862.79
	小 計		3187.38		小 計		3379.58
	計		7942.85		計		5084.62

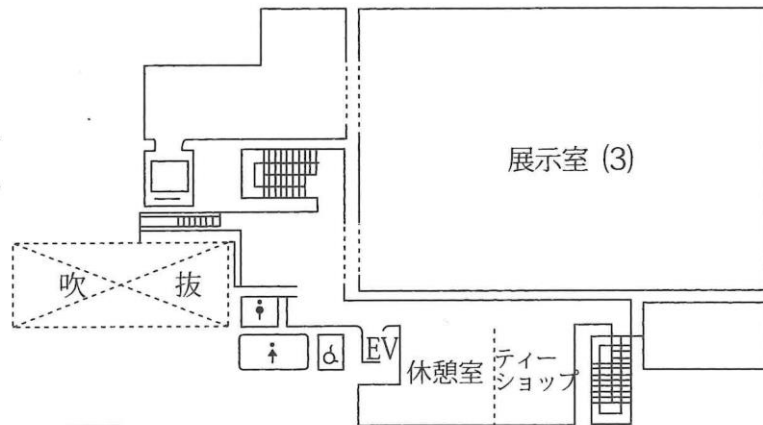
美術館本館見取図



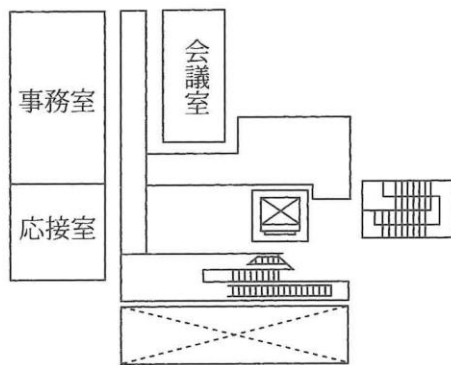
(地下・3階 略)

美術館分館見取図

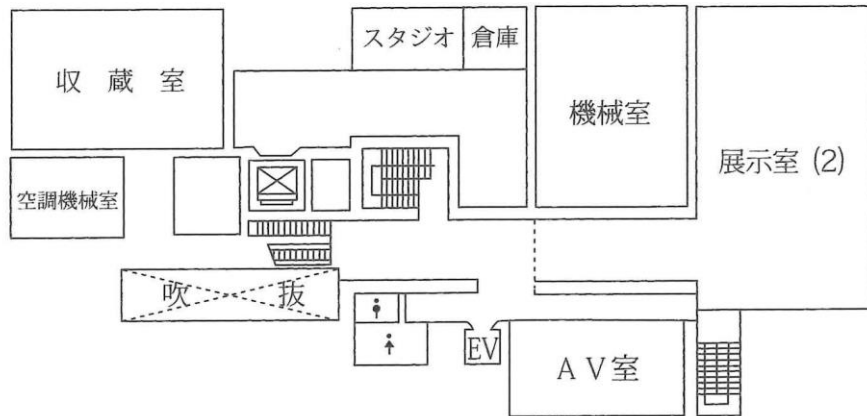
4階



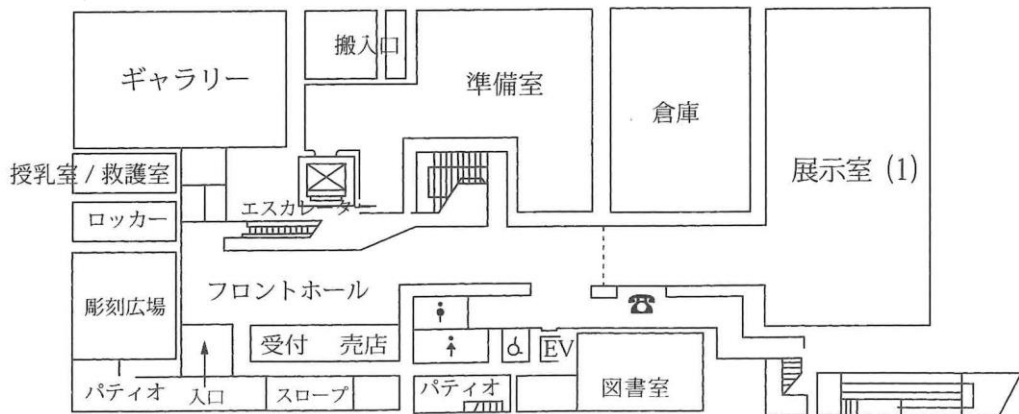
3階



2階



1階



Ⅲ 事業の概要

令和4年度(2022年度)熊本県立美術館年間スケジュール

月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4																																				
本館第2展示室	美術館コレクションⅠ 第38回全国都市緑化フェア連携企画 水・緑・花 くまもとの風景と自然の恵み 3/19~6/12				美術館コレクションⅡ 再発見!ジモトアート 人でつながる熊本の美術 7/15~10/2				美術館コレクションⅢ 仏と神と侍と 10/7~12/25				美術館コレクションⅣ “表情”でみる美術 1/7~3/19																																					
本館第1展示室	特別展 熊本日日新聞社創立80周年記念 印象派との出会い —ひろしま美術館コレクション 4/15~6/5				特別展 美の旅 西洋美術400年 珠玉の東京富士美術館コレクション 7/16~9/4				生の芸術 Art Brut 展覧会 Vol.8 11/16~27				特別展 KKTくまもと県民テレビ開局40周年記念 ジブリパークとジブリ展 1/20~3/28																																					
別棟展示室	細川コレクションⅠ 黒の魅力 期間限定公開!菱田春草《黒き猫》 4/8~6/26				細川コレクションⅡ 雅—細川家の歴史と美 第一部 7/15~9/25				細川コレクションⅡ 雅—細川家の歴史と美 第二部 10/1~12/25				細川コレクションⅢ 最後の熊本藩主夫人 峯君 1/12~3/19																																					
分館四階	キルトマエエ士恵三子 ハッチワーク作品展	遊美塾写真展	第59回白鷺書道会展	第15回千神会 「心豊かに趣味の水墨画展」		昌山会グループ展 (書)	第33回国際文化交流会 選抜茶振展	パンゲア。展 V.O.I.2.2	第75回示現会熊本展		サウトカシ展	宮崎喜一写真展	第59回白鷺書道会展	熊本支部展	朝日熊本写真展																																			
分館二階	第42回熊本県日本画協会展		第34回熊本県日本画協会展		第35回熊本県日本画協会展		花と光のフエスタ (第21回火の国 押花フェスタ)	熊本独立作家展	日本画展	第34回日本画展	第39回日洋会 熊本支部展	第39回日洋会 熊本支部展	第39回日洋会 熊本支部展	第39回日洋会 熊本支部展	第39回日洋会 熊本支部展																																			
分館一階	朝日熊本写真展	第38回日洋会 熊本支部展	第59回白鷺書道会展	宮崎喜一写真展	卒寿 成松一書道展	卒寿 成松一書道展	第34回日本画展	日本画展	第34回日本画展	第34回日本画展	第34回日本画展	第34回日本画展	第34回日本画展	第34回日本画展	第34回日本画展																																			
ギャラリー	仏画へのいざない 暁輝と彩色展	第1回写真友合同写真展	第26回キャンソン フォトクラブ熊本写真展	手書き染織展示会	虹の会第44回展 公募展	第10回熊本示現会 公募展	サンライフ 絵画講座展	熊本県美術師会美術同好会 第23回アポア会展	第6回三輪書展	第10回熊本示現会 公募展	第10回熊本示現会 公募展	第10回熊本示現会 公募展	第10回熊本示現会 公募展	第10回熊本示現会 公募展	第10回熊本示現会 公募展																																			
会期	3/29~4/3	5~10	12~17	19~24	26~5/1	3~8	10~15	17~22	24~29	5/31~6/5	7~12	14~19	21~26	28~7/3	5~10	12~18	20~24	26~31	8/2~7	9~14	16~21	23~28	30~9/4	6~11	13~19	21~25	27~10/2	4~10	12~16	18~23	25~30	11/1~6	8~13	15~20	22~27	29~12/4	6~11	13~18	20~25	26~1/4	5~9	11~15	17~22	24~29	31~2/5	7~12	14~19	21~26	28~2/28	28~4/2

■ 展覧会記録

第Ⅰ期 細川コレクション

黒の魅力

期間限定公開！ 菱田春草《黒き猫》

会 期 令和4年4月8日（金）～6月26日（日）
会 場 本館別棟展示室
主 催 熊本県立美術館、熊本日日新聞社、RKK 熊本放送
特別協力 公益財団法人永青文庫
協 力 肥後銀行
観覧者数 4,362人
担 当 者 萬納 恵介、宮川 聖子



趣旨とその成果

日本の美術には、伝統的に様々な色が使われてきた。本展では細川コレクションを中心に、特に「黒」を基調とする美術品を展示し、「黒」色を効果的に表現するために用いられた技法や、「黒」色の意味に注目することで、美術における「黒」色の魅力に迫った。展示作品は書、絵画、工芸品と多岐にわたり、濃淡や線の太さ、そして他の素材と組み合わせた時にあらわれる「黒」色の効果を丁寧に解説した。

前期に展示した《黒き猫》が人気の作品とあってか、展示中はたくさんの来館者があった。その半面、展示替え以後は見られないことを惜しむ声も聞かれた。

なお、展示替えの少し前に、事前に撮影した高精細画像を使用して「4Kでイッピン！」と題したスライドショー形式の動画を作成。肉眼、それもケース越しではわかりにくい細かい表現を鑑賞できるようにし、ツイッターやYoutubeで公開した。

関連行事

・来館者限定特典の配布

(1) SNSで熊本県立美術館を応援しよう！

会期中、本展を観覧いただき、当館のTwitter、Instagramをフォローするか、ハッシュタグ「#熊本県立美術館」と付けてSNSで観覧について投稿した方に、オリジナルの黒き猫缶バッチをプレゼントした。

(2) あなたが身に着けた黒

アクセサリーや衣服など、黒色のものを身に着けて来館された方に、手作りしおり等をプレゼントした。

第Ⅰ期 美術館コレクション

第38回全国都市緑化くまもとフェア連携企画

水・緑・花

くまもとの風景と自然の恵み

会 期 令和4年3月19日(土)～6月12日(日)

会 場 本館第2展示室

主 催 熊本県立美術館

観覧者数 4,495人

担 当 者 金子 岳史、香月 比呂



趣旨とその成果

自然と美術作品は、深い関係にあると言える。自然の恵みである水や緑、草花を表現し、それを愛することは、古今東西に関わらず人類共通の営みであった。とくに日本・東洋の古美術は、鉱石から生み出される絵具、土から作る焼きもの、漆塗りの工芸品など、自然から生み出された素材を使うものが多い。また、《領内名勝図巻》に見られるように、熊本には、水や緑の美しさが江戸時代から変わらず受け継がれていることがわかる。

本展覧会は、当館の古今東西にわたる様々な作品を、「水・緑・花」というテーマの下で紹介する企画であった。まず「肥後の風景」と題して、《領内名勝図巻》《北山秋景・西山秋景》《阿蘇下野狩図屏風》など、肥後の古い風景を描いた作品を展示し、森や水とともに生きてきた熊本の歴史を紹介した。次に「花と緑の装飾」として、《四季花鳥図押絵貼屏風》をはじめとする絵画や工芸品など、花や緑を装飾に用いた作品を展示した。そして、「水の表現」というテーマで、無色透明で不定形なモチーフである「水」を、美術でどのように表現してきたかを、水墨の山水図、傘を持った浮世絵の美人画など、様々な作品から紹介した。さらに、「イメージとしての水、緑」として、水・緑・自然などをイメージした洋画、またはそれらを想起させる抽象画を展示した。

関連行事

① ミュージアムセミナー

講 師：金子 岳史（当館学芸員）

日 時：4月30日(土)

聴講者：25人

② 学芸員によるギャラリートーク

3月27日(日)、4月10日(日)、5月1日(日)、15日(日)、29日(日)、6月12日(日) 各14:00～ 30分程度

熊本日日新聞社創立80周年記念

印象派との出会い

—ひろしま美術館コレクション

- 会 期** 令和4年4月15日（金）～6月5日（日）
会 場 本館第1展示室
主 催 熊本県立美術館、熊本日日新聞社、RKK 熊本放送、
共同通信社
後 援 熊本県、熊本県文化協会、熊本県美術家連盟、熊本県
市町村教育委員会連絡協議会、熊本県図画工作・美術
教育研究会、熊本県高等学校教育研究会美術・工芸部
会、熊本県高等学校文化連盟、熊本県博物館連絡協議
会、NHK 熊本放送局、エフエム熊本、J:COM 熊本、FM791

特別協力 公益財団法人ひろしま美術館

特別協賛 肥後銀行

観覧者数 16,374人

担当者 山中 理彩子、林田 龍太／浪野 扶美子、大村 郁敬



趣旨とその成果

ひろしま美術館（広島市）はフランス近代美術及び日本近代美術を所蔵し、その印象派を中心としたコレクションは海外からも高い評価を受けている。本展では、同館のコレクションの白眉であるクロード・モネ《セーヌ河の朝》、ピエール＝オーギュスト・ルノワール《パリの審判》、パブロ・ピカソ《女の半身像（フェルナンド）》をはじめとする絵画67点・彫刻2点を選びすぐって紹介した。

展覧会は5章で構成し、フランス近代美術では印象派の先駆けとなったバルビゾン派から、印象派を経て、20世紀のモダン・アートの巨匠まで、日本近代美術では明治から第二次世界大戦前までの画家の作品を選定した。これによって、19世紀後半から20世紀までのフランス・日本美術の展開や、フランスと日本の美術交流が見てとれる展示とした。

本展は根強いファンを有する印象派がテーマであり、当館で約5年ぶりの西洋美術展であったため、熊本日日新聞及びRKKを中心とした広報活動を支えとして、SNSで活発な来館者による発信が確認されるなど、多くの注目を集めた。結果として、依然としてコロナの流行が懸念される中、入館者数はコロナ以前の西洋美術展に迫る数となった。リピーターが散見される一方、美術館に来た経験が少ないとみられる来場者も多く、幅広い層の関心を引いたようである。

また、教育普及活動では、展覧会の構成と見どころをわかりやすく解説した鑑賞ガイドを配布した。さらに、以下の各種イベントを開催し、特にワークショップ「子ども美術館」では、点描技法をテーマに色彩の仕組みと魅力を体験してもらい、参加者全員で楽しみながら大きな点描作品を作り上げた。その他、聞き取りによると、出品作品の多くを来場者の撮影可としたことも好評であった。

会期中のアンケートでは、展覧会の内容を88.4%が満足・やや満足と回答（回答数52）し、総じて満足度の高い展覧会であったといえる。

関連行事

① 特別講演会

演 題：「ひろしま美術館のコレクションにみる西洋近代美術の核心」

講 師：古谷 可由 氏（ひろしま美術館学芸部長）

日 時：4月16日（土）13：30～15：00

会 場：本館文化交流室

聴講者：39人

② 子ども美術館

講 師：福田 友子、藤本 真緒、山中 理彩子（当館学芸員）

日 時：5月1日（日）10：30～12：00

会 場：本館文化交流室

参加者：9家族 28人

③ ミュージアムセミナー

講 師：山中 理彩子（当館学芸員）

日 時：5月21日（土）14：00～15：00

会 場：本館文化交流室

聴講者：46人

④ 障がいのある方々のための鑑賞デー

開催日：5月30日（月）

⑤ 学芸員によるギャラリートーク

日 時：4月24日（日）、5月8日（日）、22日（日）、6月5日（日）

各14：00～ 30分程度

第Ⅱ期 細川コレクション

雅 細川家の歴史と美

- 会 期 第Ⅰ部：令和4年7月15日（金）～9月25日（日）
第Ⅱ部：令和4年10月1日（土）～12月25日（日）
- 会 場 本館別棟展示室
- 主 催 熊本県立美術館、熊本日日新聞社、RKK 熊本放送
- 特別協力 公益財団法人永青文庫
- 協 力 肥後銀行
- 観覧者数 13,923人
（第Ⅰ部：10,524人／第Ⅱ部：3,399人）
- 担 当 者 宮川 聖子、才藤 あずさ



趣旨とその成果

公益財団法人永青文庫には、熊本藩主細川家の歴史・文化を物語る優れた美術品や古文書の数々が所蔵されている。本展では、熊本の宝である貴重な文化財を紹介し、細川家の歴史・文化に親しんでいただくため、調度・装束・武器武具・古文書といった分野横断的なラインナップを展示した。具体的には、細川家ゆかりの名刀や甲冑などの武器武具、藩主夫人が用いた蒔絵の調度類や華やかな装束、細川忠興の手紙やゆかりの茶道具などを紹介した。

また、今回は細川忠興所用と伝わる《刀 銘 濃州関住兼定作（通称、歌仙兼定）》とその拵を期間限定で特別展示し、オンラインゲーム「刀剣乱舞-ONLINE-」とコラボした。

関連行事

- ① 子ども美術館
「君も体験してみよう！ むかしの手紙の書き方」
講 師：宮川 聖子、福田 友子、藤本 真緒（当館学芸員）
日 時：7月24日（日）
参加者：6家族 17人
- ② ミュージアムセミナー
講 師：才藤 あずさ（当館学芸員）
日 時：10月29日（土）
参加者：15人

第Ⅱ期 美術館コレクション

再発見！ジモトアート

人でつながる熊本の美術

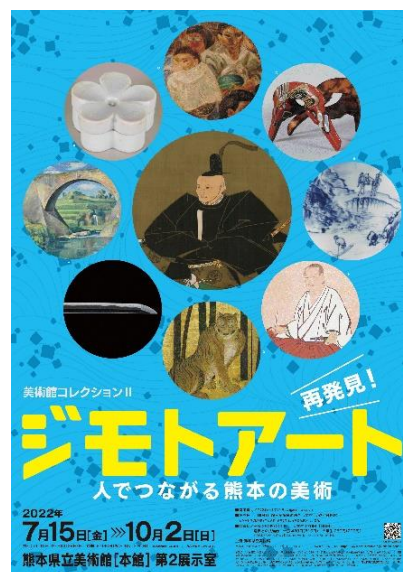
会 期 令和4年7月15日（金）～10月2日（日）

会 場 本館第2展示室

主 催 熊本県立美術館

観覧者数 7,349人

担 当 者 才藤 あずさ、山中 理彩子



趣旨とその成果

当館には熊本ゆかりの美術工芸品が数多く収集されている。そのうち、本展では近世から近現代に至る熊本ゆかりの絵画、書跡、工芸品等を取り上げ、熊本の美術の流れを紹介した。

第1章では、近世熊本を彩った文化を、熊本を治めた殿様を軸に紹介。狩野派や矢野派の絵師が手掛けた屏風や絵巻、同田貫派の刀剣や、小代焼・八代焼などの熊本の陶磁器を展示した。

第2章では、幕藩体制が崩壊し、庇護者を失った絵師や職人の多くが廃業の道をたどる中、近代的な日本画の在り方を追求した熊本出身の日本画家たちの作品を中心に紹介した。

第3章では、師弟関係など、美術学校や美術団体に見られる人のつながりによって、熊本洋画の芽生えから発展までをたどった。熊本初の本格的美術団体・熊本美術会を立ち上げた青木彝蔵や富田至誠にはじまり、熊本を代表する作家である浜田知明や井手宣通、牛島憲之らに加え、熊本ゆかりの藤田嗣治（レオナール・フジタ）、海老原喜之助らと彼らに関係したエコール・ド・パリの画家たちの作品を展示した。

関連行事

学芸員によるギャラリートーク

日 時：7月24日（日）、8月14日（日）、28日（日）、9月11日（日）、25日（日）
各14：00～ 30分程度

美の旅 西洋美術400年

珠玉の東京富士美術館コレクション

会 期 令和4年7月16日(土)～9月4日(日)
会 場 本館第1展示室
主 催 熊本県立美術館、TKU テレビ熊本
特別協賛 メインプレイスカンパニー
協 賛 日創アーキテクト、磯崎工務店、Mignonne Hills
観覧者数 39,875人
担 当 者 香月 比呂、金子 岳史/松崎 恵、大村 郁敬



趣旨とその成果

東京都八王子市に所在する東京富士美術館。本展は同館の所蔵する西洋絵画82点によって、ルネサンスから近代に至る西洋美術400年の歴史を一望するという趣旨のもとに企画された巡回展である。美術の世界が“ジャンルの序列”というルールに支配されたルネサンス以降の時代から、この枠組みが打破され、多彩な美術様式が開いた近代までを、著名画家たちの作品によって迎えることができる本展は、作品の質と内容ともに充実した巡回展であったといえる。

本会場での開催にあたっては、来場者がスムーズに展示の流れを理解できるよう、造作と順路に配慮するとともに、子どもたちに展示のポイントを分かりやすく伝えるため、解説シートを作成し会場内で無料配布した。また、クロード・モネの《睡蓮》など、各章のハイライトとなる作品5点を撮影スポットとして設定し、会期中には来場の記念として多くの方々が撮影をおこなう姿がみられた。

また、関連行事として、開会式当日には東京富士美術館館長の五木田氏を招聘し特別講演会を開催した他、子ども美術館では身近な道具を用いて油絵風の作品を制作する家族向けワークショップを実施した。

本展は新型コロナウイルス感染拡大第7波の只中での開催となったものの、広報効果や久々の開催となった西洋美術展への県民の期待もあってか、39,875人の来場者を記録し、総じて成功裏に会期を全うした。

関連行事

① 特別講演会

演 題：「名画を旅する90分」

講 師：五木田 聡 氏（東京富士美術館館長）

日 時：7月16日(土) 14:00～15:30

会 場：本館文化交流室

聴講者：50人

② 特別開館

7月25日(月)、8月15日(月)

※7月25日は手話通訳付きギャラリートークを実施。

③ 子ども美術館

講 師：福田 友子、藤本 真緒、香月 比呂（当館学芸員）

日 時：8月14日（日）10：30～12：00

会 場：本館文化交流室、第1展示室

参加者：9家族 26人

④ ミュージアムセミナー

講 師：香月 比呂（当館学芸員）

日 時：8月20日（土）14：00～15：00

会 場：本館文化交流室

聴講者：56人

⑤ 学芸員によるギャラリートーク

日 時：7月24日（日）、8月14日（日）、28日（日）

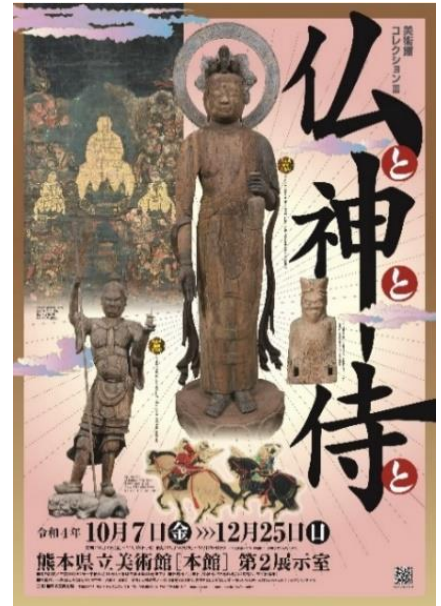
各14：00～ 30分程度

※9月4日（日）は会場混雑により実施せず。

第Ⅲ期 美術館コレクション

仏と神と侍と

会 期 令和4年10月7日(金)～12月25日(日)
会 場 本館第2展示室
主 催 熊本県立美術館
観覧者数 4,300人
担 当 者 萬納 恵介、有木 芳隆



趣旨とその成果

当館には、熊本市の大慈寺や菱形八幡宮、玉名市の広福寺など様々な寺院や神社から寄託された仏像、絵画をはじめとした美術工芸品が保管されている。どれも中世熊本の歴史をものがたる貴重な文化財であり、分野は彫刻、絵画、工芸、書跡など多岐にわたる。本展ではまず、これらの寺院、神社の美術品と、当館のコレクションから仏と神をモチーフとした作品を紹介し、仏と神の美術の歴史を振り返った。

そして、ほとんどの寺院や神社に共通しているのは、地域の有力者、特に武士たちの影が見え隠れすることである。幾度も合戦を繰り返した武士にとって、寺社とはおのれの武運長久と一族の結束を願う信仰の対象だった。同時に寺社を保護することによって、周辺に住む人々の信頼を得てきた。また、細川家も江戸時代に350年にわたって肥後熊本藩をおさめた大名として、藩内の多くの寺院や神社に深くかかわってきた。本展では、仏と神と侍の間に結ばれた関係と、それによってもたらされたものについて迫った。

また、第3室では、本展のキーワードとなった「信仰」と「戦い」に関連する作品として、当館の日本近現代及び西洋の絵画コレクションから真道黎明、高濱虎喜、秀島由己男、ケーテ・コルヴィッツらの絵画及び版画作品を選び出して展示した。

徐々に寒くなっていく時期の美術館コレクション展としては、例年に比べ入場者が多かった。仏教会事務局をはじめとした展示会のテーマに合う関係団体へのポスチラ配布、30点以上の展示替えを行う自主企画特別展並みに充実したラインナップ、東京国立博物館等における仏教美術や武士をテーマにした展示会や、NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の人气が功を奏したとみられる。SNS上においても観覧者による高評価投稿が散見された。

関連行事

① ミュージアムセミナー

講 師：萬納 恵介(当館学芸員)

日 時：12月17日(土) 14:00～15:00

聴講者：28人

② 学芸員によるギャラリートーク

日 時：10月9日(日)、23日(日)、11月13日(日)、20日(日)、12月11日(日)、
25日(日) 各14:00～ 30分程度

第Ⅳ期 美術館コレクション

“表情” でみる美術

会 期 令和5年1月7日（土）～3月19日（日）
会 場 本館第2展示室
主 催 熊本県立美術館
観覧者数 2,460人
担 当 者 金子 岳史、香月 比呂、藤本 真緒

趣旨とその成果

熊本県立美術館の古今東西のコレクションを“表情”という視点から見てもらった展覧会であった。人物画のモデルとなった人の表情、歴史画や物語の登場人物を想像して描いた表情、雛人形の表情など、よく見ると美術作品からはさまざまな表情が見て取れる。表情から感じ取る印象はもちろん人それぞれで、一つの正解が設定されているわけでもない。また、人物だけでなく動物を描いた作品にも表情を感じさせるものもあれば、刀剣の刃文、やきものの色合い、漆工品や金屏風など、作品そのものが光や見る角度によって異なる“表情”を見せるものもある。

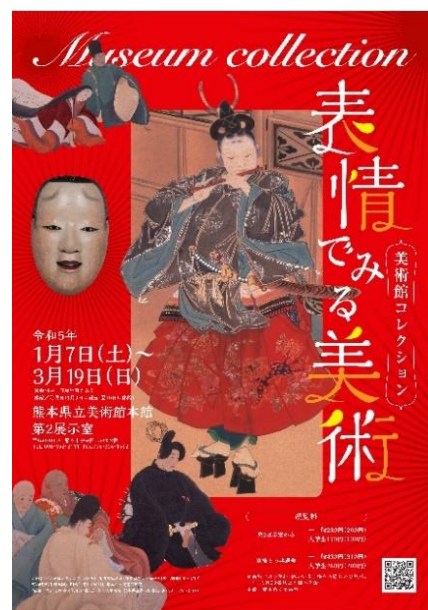
本展では、西洋絵画から日本の近世・近代日本画、細川家伝来の雛人形、工芸品など、さまざまな異なるジャンルの作品を、“表情”という一つのテーマ・視点のもとで紹介した。

また教育普及活動の一環として、来場者に各作品から伝わる感情を「心のチャート」にシールを貼って示してもらい、参加型鑑賞のコーナーを設けた。

関連行事

学芸員によるギャラリートーク

日 時：1月22日（日）、2月12日（日）、26日（日）、3月12日（日）
各14：00～ 30分程度



第Ⅳ期 細川コレクション

最後の熊本藩主夫人・峯君

会 期 令和5年1月12日（木）～3月19日（日）
会 場 本館別棟展示室
主 催 熊本県立美術館、熊本日日新聞社、RKK 熊本放送
特別協力 公益財団法人永青文庫
協 力 肥後銀行
観覧者数 2, 377人
担 当 者 宮川 聖子、才藤 あずさ



趣旨とその成果

最後の熊本藩主・細川韶邦の正室である峯君に注目し、ゆかりの品々の展示を通して、その生涯を紹介した。

京都生まれの峯君は、安政元年（1854）に輿入れによって江戸へ移住。さらに、文久3年（1863）には参勤交代制の緩和によって、江戸から熊本へ移住。江戸幕府開闢以来、正室が熊本に入国するのは初めてのことであった。その後、明治4年（1871）には再び東京へ戻り、59歳で今戸邸にて死去した。

峯君を他の正室と比較したとき、その生涯に移動が多いことが目立ち、まさに幕末維新期の動乱に翻弄された女性といえる。また、熊本時代は御船町の七滝を見学するなど、アクティブな一面も知られている。さらに、近代以降になって細川家が天皇家と親しく交流できたのは、峯君の義妹が昭憲皇太后（明治天皇の皇后）であることが大きく関係しており、近代細川家にとって、峯君の存在は小さくない。

そこで本展では、歴史に埋もれがちな女性である峯君に焦点をあて、観覧者に興味・関心をもってもらえるエピソードを古文書からふんだんに発掘し、その波乱に満ちた生涯をわかりやすく紹介した。

関連行事

ミュージアムセミナー

講 師：宮川 聖子（当館学芸員）

日 時：3月4日（土） 14：00～15：00

聴講者：28人

KKT くまもと県民テレビ開局40周年記念

ジブリパークとジブリ展

- 会 期 令和5年1月20日（金）～3月28日（火）
※3月26日（日）閉幕予定を2日間会期延長
- 会 場 本館第1展示室
- 主 催 熊本県立美術館、KKT 熊本県民テレビ
- 後 援 熊本市、熊本市教育委員会、熊本県私立幼稚園連合
会、熊本県保育協会、熊本市保育園連盟、熊本県保育
協議会、熊本日日新聞社、NHK 熊本放送局、エフェ
ム熊本、熊本シティエフェム、FBS 福岡放送、NIB 長
崎国際テレビ、KYT 鹿児島読売テレビ
- 企画制作協力 スタジオジブリ、三鷹の森ジブリ美術館、
ジブリパーク
- 協 力 株式会社 再春館製薬所
- 協 賛 DNP 大日本印刷、KMバイオロジクス、メインプレイスカンパニー、新星、
総合プラント、ケイワード九州、金沢電気設備、東宝ホーム熊本支店
- 観覧者数 165,268人
- 担 当 者 萬納 恵介、金子 岳史／坂本 幸陽、浪野 扶美子、松崎 恵



趣旨とその成果

令和4年11月に愛知県長久手市にオープンした「ジブリパーク」建設の舞台裏と、「ジブリパーク」建設の総指揮をとった宮崎吾朗監督の仕事振り返った展覧会。アニメ制作の現場を紹介する資料のほか、初公開の展示物が並ぶ一方で、『となりのトトロ』に登場した「ネコバス」と「サツキとメイの家の1/5スケール模型」、『千と千尋の神隠し』の場面をモチーフにした「にせの館長室」、「なりきり名場面展」も登場した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための混雑緩和を目的として、当館としては初めて日時指定チケットの事前購入による予約制を導入。展覧会開幕当初こそ、予約枠に空きがある日もあったが、会期中盤以降は連日完売が続いた。そのため会期を延長し、結果として、これまでの一展覧会あたりの最多入場者数を大幅に更新することができた（これまでの記録は平成23年度「スタジオジブリ・レイアウト展」の98,273名）。

年代を問わず、はじめて来館したとみられる方が多く、チケット購入方法や交通手段など様々な意見があったが、こうした大規模展覧会を開催する上でのノウハウを蓄積する機会にもなった。

き
生の芸術 Art Brut 展覧会
vol. 8

会 期 令和4年11月16日（水）～27日（日）
会 場 本館第1展示室
主 催 アール・ブリュット（生の芸術）パートナーズ熊本
共 催 熊本県立美術館/熊本県教育委員会、
社会福祉法人愛隣園
担 当 者 福田 友子、香月 比呂/大村 郁敬
観覧者数 1,806人



趣旨とその成果

本展は、「誰に教わったわけでもない。熊本が育んだ魂の表現」をテーマに、日本を代表するアール・ブリュット作家・松本寛庸氏と藤岡祐機氏^{ひろのぶ}の作品をはじめ、障がいのある熊本県在住の作家25人による作品を展示。作家にとって県立美術館での展示は、作品を通じた交流の場であり、認められる喜びが創作意欲や自立へとつながっている。新作にとどまらず過去の作品を織り交ぜ展示することで、彼らの表現をより深く味わっていただく機会とする。また、特別展示として当館所蔵のジャン・デュビュッフェによる版画作品4点を展示。

■ 浜田知明室

会 期 2階コレクション展と併せて展示替え
会 場 本館2階浜田知明室
主 催 熊本県立美術館
担 当 者 山中 理彩子、香月 比呂、藤本 真緒



趣旨とその成果

熊本を代表する版画家・彫刻家である浜田知明の版画・彫刻作品10点程度を入れ替えながら展示した。

第1期(3/19～6/12)は「影」と題して7点の版画作品を展示し、描かれた影によってもたらされる様々な表現上の効果を取り上げた。

第2期(7/15～10/2)は「人間社会」と題して、人物群像による7点の版画・彫刻作品を展示し、社会構造や人間関係に向けた浜田の批評性に着目した。

第3期(10/7～12/25)は「浜田知明と動物たち」と題し、動物が登場する版画・彫刻作品9点を展示。美術における主要なテーマである動物が、浜田作品でどのように取り上げられたか概観した。

第4期(1/7～3/19)は、同時開催の美術館コレクション展「表情でみる美術」に関連して、「浜田知明の表情」と題し、描かれた人間の“表情”と、モチーフを描く線の“表情”に注目した版画作品9点を展示した。

■装飾古墳室

装飾古墳は全国で約700基確認されているが（平成30年現在）、九州の北・中部に集中的にみられ、県内には約200基が存在する。当館の装飾古墳室では、熊本県の代表的な装飾古墳を実物とレプリカで再現し、考古学ファンや児童生徒、一般来館者に楽しんでいただいている。

平成28年（2016年）4月の「熊本地震」によって古墳室内の展示ケース等が破損したため一部区画を閉鎖していたが、平成29年度（2017年度）「本館機能強化工事」により全国の装飾古墳情報（文字情報と画像）を検索できる端末（2台）を設置する情報スペースとした。

ただし、端末はタッチパネルにより操作するため、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、使用を停止している。

なお、令和3年度（2021年度）の改修工事で、展示室内の照明を一新。これまで見ることでできなかった、装飾古墳の壁面や石像の文様など微妙な凹凸が感じられるようになった。



〈レプリカ・模刻〉

No	名称	出土地名	指定
1	大村横穴	人吉市城本町	国指定史跡
2	千金甲古墳（1号）	熊本市西区小島下町	//
3	井寺古墳	上益城郡嘉島町	//
4	鍋田横穴	山鹿市大字鍋田	//
5	弁慶ヶ穴古墳	山鹿市熊入町	//
6	チブサン古墳	山鹿市大字城字西福寺	//

〈石材・石人等〉

No	名称	出土地名	所蔵（保管）者名
1	広浦古墳石棺石材	上天草市大矢野町	県立済々黌高等学校
2	鴨籠古墳石棺	宇城市不知火町	熊本大学
3	臼塚古墳石人	山鹿市大字石	県立鹿本商工高等学校
4	姫ノ城古墳出土鬘・蓋・靱	八代郡氷川町	氷川町教育委員会

■教育普及

□スクールミュージアム

会 期 令和4年10月～12月（15校10か所）

主 催 熊本県立美術館

観覧者数 4,167人

担 当 者 福田 友子、藤本 真緒、当館学芸員



趣旨とその成果

当館では、平成18年（2006年）から県内の学校を対象とした教育普及活動として、美術館の収蔵品を学校に持参して展示・授業をおこなう「スクールミュージアム」を開催してきた。この事業は、活動を通して子どもたちの芸術や文化を愛好する心を育むとともに、地域にひろく美術鑑賞の機会を設けることを目的とする。令和4年度は、下記の県内15校（10か所）で実施した。展示作品は、浜田知明、マルク・シャガールの版画作品と原版。なお実施に当たっては、新型コロナウイルス感染防止対策について各学校と事前に協議をおこなった。

実施日	実施校	児童・生徒 参加者数	教職員 参加者集	保護者等 参加者数	合計
10月14日（金）	上天草市立大矢野中学校	282人	48人	105人	435人
10月17日（月）	山鹿市立八幡小学校	206人	24人	32人	262人
10月20日（木）	芦北町立田浦小学校	151人	18人	13人	182人
10月27日（木）	菊池市立七城中学校・小学校	244人	27人	17人	288人
11月 4日（金）	大津町立大津中学校・大津高校	464人	53人	199人	716人
11月11日（金）	天草市立栖本小学校・中学校	104人	17人	31人	152人
11月21日（月）	九州学院高等学校・中学校	1,350人	36人	0人	1,386人
11月22日（月）	天草市立五和小学校・中学校	282人	35人	15人	332人
11月24日（木）	合志市立合志小学校	309人	27人	0人	336人
12月 5日（月）	宇城市立海東小学校	59人	11人	8人	78人
総計	15校	3,451人	296人	420人	4,167人

□ミュージアムバス

会 期 令和4年8月30日（火）、9月2日（金）、令和5年1月24日（火）

主 催 熊本県立美術館

観覧者数 126人

担 当 者 福田 友子、藤本 真緒、当館学芸員

趣旨とその成果

県立美術館から遠隔地にあり、県立美術館へ来る機会が少ない県内の小中学校を、美術館へ招待するシャトルバス事業。令和4年度は、「令和2年7月豪雨」で被災した八代・人吉・球磨地域の学校から、応募のあった3校を招待した。

実施日	実施校	児童 参加者数	教職員 参加者集	合計
8月30日(火)	球磨村立一勝地小学校	31人	4人	35人
9月2日(金)	八代市立八竜小学校	45人	9人	54人
1月24日(火)	球磨村立渡小学校	31人	6人	37人
総計	3校	107人	19人	126人

□各種講座等

(※新型コロナウイルス感染の影響により中止したものは、「期日」欄を二重線で見え消し)

特別講演会 (実施場所：文化交流室、時間：10:30~12:00)

期日	関連展覧会		聴講者数
4月16日(土)	印象派との出会い	ひろしま美術館学芸部長 古谷 可由 氏	39人
7月16日(土)	美の旅 西洋美術400年	東京富士美術館館長 五木田 聡 氏	50人

おしゃべり鑑賞タイム (実施場所：展覧会場、時間：10:00~13:00)

期日	内容
	10時から13時までの3時間を「おしゃべりしながら鑑賞できる」時間帯とするもの。家族や友達と会話しながら鑑賞を楽しめる。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

ミュージアムセミナー (実施場所：文化交流室、時間13:30~14:30)

期日	関連展覧会	講師	聴講者数
4月30日(土)	水・緑・花	金子 岳史	25人
5月21日(土)	印象派との出会い	山中 理彩子	46人
8月20日(土)	美の旅 西洋美術400年	香月 比呂	56人
10月29日(土)	雅 細川家の歴史と美	才藤 あずさ	15人
12月17日(土)	仏と神と侍と	萬納 恵介	28人
3月4日(土)	最後の熊本藩主夫人・峯君	宮川 聖子	28人

おわたったアートのポスターさしあげます (実施場所：文化交流室、時間10:00~16:00)

期日	内容
	令和3年(2021年)に全国で開催された展覧会ポスターを無料配布。ポスターで、ペーパーバックをつくるコーナーもあり。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

子ども美術館（実施場所：文化交流室及び展覧会場他、時間：10：30～12：00）

期 日	関連展覧会	参加者数 事前募集、定員制
5月 1日（日）	印象派との出会い	9家族 28人
7月24日（日）	雅 細川家の歴史と美	6家族 17人
8月14日（日）	美の旅 西洋美術400年	9家族 26人

鑑賞ツール「熊本県立美術館アートカード」の作成と活用（令和4年10月2日発行）

(1)「熊本県立美術館アートカード」を活用したイベント・研修

- ・美術鑑賞ワークショップ「かぞくでアート☆」
- ・くまもとキッズミュージアム（主催：博物館ネットワークセンター）
- ・教員向け研修「教員のための博物館の日」（主催：博物館ネットワークセンター）
- ・熊本県博物館連絡協議会専門研修会（主催：博物館ネットワークセンター）
- ・熊本県立初任者研修（主催：熊本県教育センター）

(2)学校での活用

- ・「熊本県立美術館アートカード・セット」の貸し出し（鑑賞の授業や来館前の事前学習での活用）
- ・関連ワークシートの提供

かぞくでアート☆（実施場所：文化交流室及び展覧会場他、時間：10：30～12：00）

期 日	内 容	参加者数 事前募集、定員制
10月 2日（日）	「熊本県立美術館アートカード」を使って家族で鑑賞ゲームを行い、美術鑑賞に親しむ機会とする。ゲームの後は、バックヤードツアーやミニミニ美術館制作を実施した。	16人
11月 6日（日）		27人
12月 4日（日）		23人
11月 3日 （木・祝）	文化の日親子無料デー関連イベント 「学芸員と甲冑のひみつを探ろう！」ワークショップ	11人

学芸員資格取得課程実習（博物館実習）

期 日	学校・人数	内 容	担 当
8月24日（水） ～30日（火）	北海道大学 熊本大学 佐賀大学 広島大学 京都産業大学 崇城大学 （8人）	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館の機能、運営等に関する講義 ・作品の調査法と取り扱いの実習 ・展覧会企画に関する講義と実習 ・当館イベントの補助と参加実習 ・展覧会企画のプレゼンテーション 	宮川 聖子 他 関係職員

その他イベントや取組等

期 日	内 容
9月10日(土)	くまモンとおっかいこんのすけ 撮影会
各展覧会会期中	期間限定オリジナル缶バッチプレゼント

講座（講師として参画したもの）

期 日	内 容	担 当	場 所
6月29日(水)	第1回熊本元気塾 「細川家の『文化外交』～細川重賢・ 齊茲と松平定信らの絵画を通じた 政治交流～」	金子 岳史	熊本市流通情報会館 展示場
8月 4日(木)	教員のための博物館の日 「鑑賞教材アートカードについて」	福田 友子 藤本 真緒	熊本県立装飾古墳館
8月 7日(日)	わかはく講座 「“サラリーマンコレクター” 今西菊松氏の眼」	金子 岳史	福井県立若狭歴史博物館
9月 8日(木)	さわやか大学校（熊本校）講演 「細川家伝来の大名道具」	才藤 あずさ	熊本県総合福祉センター
10月 6日(木)	熊本県教職員初任者研修 「鑑賞教材アートカードについて」	福田 友子	熊本県立教育センター
10月11日(火)	さわやか大学校（八代校）講演 「細川家伝来の大名道具」	才藤 あずさ	桜十字ホール八代
11月27日(日)	やまえのほとけ展 特別講演会 「球磨郡の仏像と やまえのお地蔵さま」	有木 芳隆	球磨郡山江村 農業改善センター
1月21日(土)	くまもとキッズミュージアム in 宇城	福田 友子 藤本 真緒	熊本県博物館 ネットワークセンター
2月22日(水)	熊本県博物館連絡協議会専門研修会 「博物館における 教育普及活動の実践例に学ぶ」	福田 友子	熊本県博物館 ネットワークセンター

専門性向上のための研修実績

期 日	内 容	担 当	場 所
8月 1日(月) ～ 2日(火)	令和4年度 美術館を活用した鑑賞教育の充実 のための指導者研修	福田 友子	国立西洋美術館 国立新美術館

■ ボランティア

□ 美術館サポートボランティア

当館のボランティア活動については、平成4年（1992年）に美術館友の会を母体としてスタートし、平成5年（1993年）以降は「熊本県立美術館ボランティア会」として、美術館の作業サポートや子ども美術館のワークショップ、コレクションガイドなどの活動を続けてきた。

平成25年度（2013年度）からは、美術館が運営するものとし、名称を「美術館サポートボランティア」と改め、新体制で活動を再スタートしている。

令和4年度（2022年度）は51人が登録し、以下の基本方針のもと、各グループに分かれて活動した。

- ◆美術館サポートボランティアは美術館の日々の活動を支えることを目的とし、次の活動を行う。
 - 美術館運営のための支援（作業・広報）活動。
 - ワークショップ活動（教育普及）の支援活動。

□ 活動内容について

（1）各グループでの活動（4グループのいずれかに所属し活動する）

- ① 図書グループ
月2回火曜日に活動し、展覧会図録や美術図書の整理を行った。
- ② 資料グループ
月2回水曜日に活動し、新聞記事の切り抜き、資料の分類・整理を行った。
- ③ ポスターグループ
月2回木曜日に活動し、展覧会ポスター・チラシの掲示・整理、発送作業を行った。
- ④ 子ども美術館グループ
子ども向けワークショップ「子ども美術館」や家族向けワークショップ「かぞくで☆アート」の準備日等を活動とし、当日はスタッフの一員として、教材づくりや子ども達の支援を行った。

（2）その他の活動

- ① 障がい者支援（希望者による活動）
【障がいのある方々のための鑑賞デー/特別開館日】
令和4年度は、5月30日（月）、7月25日（月）の2回開催。午前・午後の交代制で多数のボランティア会員に御協力をいただき、館内案内、展覧会案内、車椅子の移動支援など、障がいのある方々への支援に取り組んだ。
- ② 美術館研修会
美術館のミュージアムセミナーに参加した。
- ③ 彫刻拭き掃除（全体活動）
令和4年度は、2月20日（月）に開催。玄関・エントランスホールに常設展示されている彫刻作品の掃除に取り組んだ。
- ④ 自主学習会
意欲のある人たちが集まって以前からの学習会を自主的に継続している。

■その他の活動

□新型コロナウイルス感染症への対応

- ・非接触体温計及び非接触式サーモグラフィーカメラによる来館者の検温及び、館内の消毒液設置を継続。
- ・受付及び、展覧会場出入口パーテーション・喫茶室アクリルパーテーション（抗菌・抗ウイルス加工）設置を継続
- ・職場クラスター防止対策として事務室、受付等にある電話機、プリンタなど職員が触れる箇所の1日1回全職員による消毒の実施等々。
- ・国及び県の方針等に基づき、マスクの着用等について対応。

□特別開館日（旧名称：障がいのある方々のための鑑賞デー）

通常休館日である月曜日を臨時開館し、障がいのある方々にゆっくりと、また、通常月曜日を週休日とする職種の方々などに展覧会をご観覧いただく日としたもの。午前・午後に分けて、学芸員と手話通訳者による解説も行っている。

（日程）	（手話通訳付き解説を行った展覧会）
5月30日（月）	印象派との出会い 水・緑・花
7月25日（月）	美の旅 西洋美術400年 再発見！ジモトアート

□展覧会広報事業

（1）印刷物及びインターネットによる広報

- ・展覧会スケジュール、展覧会のポスター・チラシ、美術館情報誌「View（年4回発行）」などの印刷物による広報及び各種情報誌・ウェブサイトへの展覧会情報掲載。
- ・ホームページ、Twitter、Instagram、YouTube等インターネットによる広報
- ・その他情報誌紙（WEB含む）無料掲載多数
- ・県広報グループ等を通しての広報（報道資料の投込み、県政広報番組（テレビ・ラジオ）「県からのお知らせ」コーナー、各地区県人会会報、官公庁機関誌への情報提供、県庁地下通路での展示、等）

（2）各種メディア等による広報（共催展等を除く）

- ・RKK熊本放送ラジオ・テレビ広告（2展覧会）

- ・くまにちすぱいす（熊本日日新聞社発行フリーペーパー）広告（1 展覧会）

（3）周辺施設等との連携による広報

- ・熊本城無料シャトルバス、熊本城周遊バス（しろめぐりん）、城彩苑 広告掲出
- ・近隣施設（主要宿泊施設・文化施設・観光施設・神社・病院等）の協力によるポスター掲示、チラシ掲出
- ・わくわく座、熊本城おもてなし武将隊と SNS による展覧会告知

（4）コロナ禍終息後のインバウンド復活に向けた広報事業展開

- ・ホームページの外国語ページ（英語）による、展覧会等の情報を掲載
- ・年間スケジュールの多言語版（英語、中国語（簡体・繁体）、韓国語）の作成

□インターネット美術館の推進

（1）新型コロナウイルス感染症対応を契機とした「おうちで美術館」等の展開

自宅でも美術館を楽しんでもらうための事業「おうちで美術館」として、以下のコンテンツを当館ホームページ、Twitter、Instagram、YouTube で配信した。フォロワー数は Twitter 5, 671 人、YouTube 動画公開数 10 本（R.5.3 末現在）。Instagram 1, 370 人（R5.6 末現在）。

- ・熊本県立美術館が所蔵する作品をめぐりにした「美術館めぐりえ」
- ・YouTube の「熊本県立美術館公式チャンネル」で、細川コレクション I 「黒の魅力」で展示した菱田春草《黒き猫》の高精細画像を使用した動画「4K でイッピン!」、ポケット学芸員の使い方を解説した動画を公開。

（2）収蔵品データベースの整備

- ・当館ホームページが県庁ホームページに統合されるのに伴い、これまで HP 内で公開していた収蔵品データベースを令和 2 年度（2020 年度）に新システムに移行。
- ・新データベースでは、コレクションの一般公開に加え、美術品管理台帳の出力や画像の管理、貸出状況の確認など、美術館内部における管理システムの拡充を図る。
- ・令和 2 年 11 月より、新データベースによる収蔵品の公開を開始（令和 5 年 7 月現在 4, 945 点）。

（3）ポケット学芸員の導入

- ・データベース移行に付随して、あらかじめ登録した美術品の画像や解説をスマートフォンで閲覧できる「ポケット学芸員」を導入。令和 2 年 11 月より一部作品の公開をおこなっている。
- ・今後、美術品の展示状況や、データベースの更新状況に合わせ公開数を拡大する（令和 5 年 7 月現在 172 点を公開）。

□地域や他施設等との協働事業

(1) バックヤードツアー

熊本城を中心とする細川家関連遺産群を活用した観光事業の一環として、ツアーの実施を希望する事業者からの相談に応じ、受け入れを行った。

ツアーに「特別感」を創出するために、永青文庫別棟展示室の展覧会解説の他、普段一般客は入ることができないバックヤードや収蔵庫の見学、さらに当館が修復した美術品を紹介した。



(2) ユニークベニュー利用促進事業実証実験

熊本国際観光コンベンション協会との共同にて施設の新たな活用方法として検討を行った。引き続き地域や他施設等の協働事業の実施に向けて検討を行っていく。



(3) 「美術館おやこ無料デー」の実施

「教育・文化週間」、「くまもと教育の日」の趣旨に添い、高校生以下の子ども保護者（子ども1名につき保護者2名まで、妊娠中の女性とパートナーも含む）の入館料を無料とする「美術館おやこ無料デー」を実施した。また関連イベントとして、「学芸員と甲冑のひみつを探ろう！」ワークショップを開催した。

・実施日：令和4年11月3日（木・祝）

・観覧者数：本館 161人（うち高校生以下53人、保護者等41人）
別棟 67人（うち高校生以下27人、保護者等24人）

IV 資料

■ 観覧者状況及び事業報告

□ 年度別入館者数

年 度	主催・共催展				賞 会 場				計			
	回数	日数	入場者数	1日平均入場者数	回数	日数	入場者数	1日平均入場者数	回数	日数	入場者数	1日平均入場者数
昭和50年度	1	19	23,507	1,237	0	0	0	0	1	19	23,507	1,237
昭和51年度	18	412	302,395	734	17	101	46,471	460	35	513	348,866	680
昭和52年度	14	350	89,775	257	25	158	58,426	370	39	508	148,201	292
昭和53年度	18	438	205,025	468	19	137	76,183	556	37	575	281,208	489
昭和54年度	18	379	136,566	360	25	139	45,824	330	43	518	182,390	352
昭和55年度	16	365	110,593	303	24	173	61,261	354	40	538	171,854	319
昭和56年度	18	412	105,317	256	26	186	55,464	298	44	598	160,781	269
昭和57年度	15	433	182,457	421	25	162	50,476	312	40	595	232,933	391
昭和58年度	16	389	119,773	308	24	182	60,385	332	40	571	180,158	316
昭和59年度	16	398	103,005	259	25	155	47,687	308	41	553	150,692	272
昭和60年度	15	402	80,805	201	24	180	89,936	500	39	582	170,741	293
昭和61年度	16	438	137,798	315	28	186	48,321	260	44	624	186,119	298
昭和62年度	17	452	204,621	453	26	177	67,769	383	43	629	272,390	433
昭和63年度	18	436	143,992	330	25	170	76,406	449	43	606	220,398	364
平成元年度	18	493	192,916	391	25	191	71,004	372	43	684	263,920	386
平成2年度	16	458	182,813	399	27	205	115,017	561	43	663	297,830	449
平成3年度	16	435	182,231	419	26	172	58,675	341	42	607	240,906	397
平成4年度	15	506	137,320	271	31	223	65,103	292	46	729	202,423	278
平成5年度	22	690	153,677	223	104	669	162,734	243	126	1,359	316,411	233
平成6年度	19	565	198,610	352	119	789	193,628	245	138	1,354	392,238	290
平成7年度	18	553	218,537	395	138	887	221,809	250	156	1,440	440,346	306
平成8年度	17	452	210,043	465	92	622	164,596	265	109	1,074	374,639	349
平成9年度	13	363	68,225	188	130	801	189,534	237	143	1,164	257,759	221
平成10年度	16	570	103,579	182	137	889	172,409	194	153	1,459	275,988	189
平成11年度	14	479	163,538	341	158	982	213,522	217	172	1,461	377,060	258
平成12年度	16	525	143,028	272	153	969	253,794	262	169	1,494	396,822	266
平成13年度	13	432	96,938	224	151	965	218,165	226	164	1,397	315,103	226
平成14年度	15	472	120,577	255	144	893	171,247	192	159	1,365	291,824	214
平成15年度	14	481	116,014	241	172	1,059	208,160	197	186	1,540	324,174	211
平成16年度	13	420	65,729	156	174	1,111	209,413	188	187	1,531	275,142	180
平成17年度	12	434	95,550	220	172	1,041	187,883	180	184	1,475	283,433	192
平成18年度	21	385	73,945	192	165	995	189,301	190	186	1,380	263,246	191
平成19年度	21	371	162,652	438	180	1,121	206,943	185	201	1,492	369,595	248
平成20年度	30	663	226,126	341	175	1,093	209,314	192	205	1,756	435,440	248
平成21年度	22	736	98,212	133	174	1,111	260,714	235	196	1,847	358,926	194
平成22年度	22	632	101,051	160	166	1,033	215,981	209	188	1,665	317,032	190
平成23年度	22	525	191,658	365	175	1,034	233,227	226	197	1,559	424,885	273
平成24年度	21	652	137,416	211	168	1,069	281,306	263	189	1,721	418,722	243
平成25年度	24	766	140,291	183	171	1,047	222,282	212	195	1,813	362,573	200
平成26年度	24	736	101,242	138	163	1,050	274,295	261	187	1,786	375,537	210
平成27年度	21	586	82,968	142	123	801	214,023	267	144	1,387	296,991	214
平成28年度	26	316	45,880	145	95	586	97,932	167	121	902	143,812	159
平成29年度	22	430	101,147	235	104	667	173,631	260	126	1,097	274,778	250
平成30年度	25	642	115,013	179	148	1,255	209,691	167	173	1,897	324,704	171
令和元年度	90	631	66,464	105	144	1,125	169,125	150	234	1,756	235,589	134
令和2年度	46	513	29,585	58	39	246	35,589	145	85	759	65,174	86
令和3年度	22	441	33,655	76	110	659	115,780	176	132	1,100	149,435	136
令和4年度	37	717	266,268	371	116	704	139,097	198	153	1,421	405,365	285
果 計	979	23,393	6,368,527	272	4,682	30,170	6,909,533	229	5,661	53,563	13,278,060	248

□ 主催展観覧者状況

展覧会名	期日	日数	当日			団体・バス・SunQバス・コンベンション・クーポン			学校 共済組合	友の会		永青文庫 友の会	坂本善三 友の会	警察 国税局	合計	高校生	中学生	小学生	美術館 優待券	障がい者	未就学児	ポスター	その他	総計	一日平均 入場者数	
			一般	大学生	小計	区分	一般	大学生		小計	一般															大学生
第Ⅰ期 細川コレクション 黒の魅力 期間限定公開！ 菱田春草《黒き猫》	4/8～6/26	71	938	38	976	団体	0	7	7	96	0	0	8	0	0	3,627	148	99	134	25	194	17	0	118	4,362	61
						共通券当日	2,287	95	2,382																	
						共通券団体	0	20	20																	
						周遊バス	17	0	17																	
						共通バス	10	0	10																	
						SunQバス	1	0	1																	
						コンベンション	0	0	0																	
						熊本城当日	22	0	22																	
						熊本城共通	61	4	65																	
						ミュージアム当日	17	0	17																	
						ミュージアム共通	6	0	6																	
						当日	0	0	0																	
						クーポン	0	0	0																	
						共通券当日	0	0	0																	
共通券団体	0	0	0																							
第Ⅰ期 美術館コレクション 第38回全国都市緑化くまもとフェア連携企画 水・緑・花 くまもとの風景と自然の恵み	3/19～6/21	76	536	40	576	団体	0	0	0	107	0	0	9	0	0	3,383	233	154	211	33	323	41	7	110	4,495	59
						共通券当日	2,386	112	2,498																	
						共通券団体	0	20	20																	
						周遊バス	11	0	11																	
						共通バス	19	0	19																	
						SunQバス	0	0	0																	
						コンベンション	0	0	0																	
						熊本城当日	33	0	33																	
						熊本城共通	72	4	76																	
						ミュージアム当日	15	0	15																	
						ミュージアム共通	19	0	19																	
						当日	0	0	0																	
						クーポン	0	0	0																	
						共通券当日	0	0	0																	
共通券団体	0	0	0																							
第Ⅱ期 細川コレクション 雅—細川家の歴史と美 第Ⅰ部	7/15～9/25	63	3,707	300	4,007	団体	0	0	0	130	0	0	11	0	1	8,545	354	401	377	13	353	67	0	414	10,524	167
						共通券当日	3,710	429	4,139																	
						共通券団体	0	0	0																	
						周遊バス	43	0	43																	
						共通バス	46	3	49																	
						SunQバス	0	0	0																	
						コンベンション	0	0	0																	
						熊本城当日	29	2	31																	
						熊本城共通	110	15	125																	
						ミュージアム当日	7	0	7																	
						ミュージアム共通	2	0	2																	
						当日	0	0	0																	
						クーポン	0	0	0																	
						共通券当日	0	0	0																	
共通券団体	0	0	0																							
第Ⅱ期 美術館コレクション 再発見！ジモトアート 人でつながる熊本の美術	7/15～10/2	69	549	50	599	団体	0	0	0	124	0	0	8	0	0	5,184	253	538	666	25	271	67	0	345	7,349	107
						共通券当日	3,784	433	4,217																	
						共通券団体	0	0	0																	
						周遊バス	22	1	23																	
						共通バス	27	0	27																	
						SunQバス	0	0	0																	
						コンベンション	0	0	0																	
						熊本城当日	19	0	19																	
						熊本城共通	114	15	129																	
						ミュージアム当日	3	1	4																	
						ミュージアム共通	12	2	14																	
						当日	0	0	0																	
						クーポン	0	0	0																	
						共通券当日	0	0	0																	
共通券団体	20	0	20																							
第Ⅱ期 細川コレクション 雅—細川家の歴史と美 第Ⅱ部	10/1～12/25	74	430	17	447	団体	1	77	78	38	0	0	7	0	0	2,335	117	444	213	15	116	27	0	132	3,399	46
						共通券当日	1,432	94	1,526																	
						共通券団体	27	0	27																	
						周遊バス	16	0	16																	
						共通バス	39	1	40																	
						SunQバス	1	0	1																	
						コンベンション	0	0	0																	
						熊本城当日	27	0	27																	
						熊本城共通	88	0	88																	
						ミュージアム当日	7	0	7																	
						ミュージアム共通	13	0	13																	
						当日	0	0	0																	
						クーポン	0	0	0																	
						共通券当日	0	0	0																	
共通券団体	20	0	20																							

□ 主催展観覧者状況

展覧会名	期日	日数	当日			団体・バス・SunQバス・コンベンション・クーポン			学校 共済組合	友の会		永青文庫 友の会	坂本善三 友の会	警察 国税局	合計	高校生	中学生	小学生	美術館 優待券	障がい者	未就学児	ポスター	その他	総計	一日平均 入場者数	
			一般	大学生	小計	区分	一般	大学生		小計	一般															大学生
第Ⅲ期 美術館コレクション 仏と神と侍と	10/7~12/25	69	777	18	795	団体	0	0	0	58	0	0	5	0	0	2,551	122	634	536	26	186	48	0	198	4,301	62
						共通券当日	1,375	94	1,469																	
						共通券団体	27	0	27																	
						周遊バス	18	0	18																	
						共通バス	39	0	39																	
						SunQバス	2	0	2																	
						コンベンション	0	0	0																	
						熊本城当日	16	0	16																	
						熊本城共通	88	3	91																	
						ミュージアム当日	14	1	15																	
						ミュージアム共通	16	0	16																	
						当日	0	0	0																	
						クーポン	0	0	0																	
共通券当日	0	0	0																							
共通券団体	0	0	0																							
第Ⅳ期 細川コレクション 最後の熊本藩主夫人 峯君	1/12~3/19	58	737	25	762	団体	0	0	0	30	0	0	5	0	1,796	79	28	190	14	126	36	0	108	2,377	41	
						共通券当日	773	90	863																	
						共通券団体	35	0	35																	
						周遊バス	16	0	16																	
						共通バス	9	0	9																	
						SunQバス	1	0	1																	
						コンベンション	0	0	0																	
						熊本城当日	5	1	6																	
						熊本城共通	47	0	47																	
						ミュージアム当日	8	0	8																	
						ミュージアム共通	5	9	14																	
						当日	0	0	0																	
						クーポン	0	0	0																	
共通券当日	0	0	0																							
共通券団体	0	0	0																							
第Ⅳ期 美術館コレクション “表情”でみる美術	1/7~3/19	62	497	67	564	団体	20	0	20	31	0	0	5	0	1,640	111	98	258	9	126	101	0	117	2,460	40	
						共通券当日	773	90	863																	
						共通券団体	35	0	35																	
						周遊バス	18	0	18																	
						共通バス	13	0	13																	
						SunQバス	2	0	2																	
						コンベンション	0	0	0																	
						熊本城当日	17	2	19																	
						熊本城共通	48	0	48																	
						ミュージアム当日	9	0	9																	
						ミュージアム共通	13	0	13																	
						当日	0	0	0																	
						クーポン	0	0	0																	
共通券当日	0	0	0																							
共通券団体	0	0	0																							
スクールミュージアム(上天草市立大矢野中学校)	10/14	1	153		153									153		282								435	435	
スクールミュージアム(山鹿市立鹿北中学校)	10/17	1	56		56									56		206								262	262	
スクールミュージアム(芦北町立田浦小学校)	10/20	1	31		31									31		151								182	182	
スクールミュージアム(菊池市立七城中学校・小学校)	10/27	1	42		42									44		244								288	288	
スクールミュージアム(大津町立大津中学校・大津高校)	11/4	1	252		252									252	464									716	716	
スクールミュージアム(天草市立栖本小学校・中学校)	11/11	1	48		48									48		104								152	152	
スクールミュージアム(九州学院高等学校・中学校)	11/21	1	36		36									36	1,350									1,386	1,386	
スクールミュージアム(天草市立五和小学校・中学校)	11/22	1	50		50									50		282								332	332	
スクールミュージアム(合志市立合志小学校)	11/24	1	27		27									27		309								336	336	
スクールミュージアム(宇城市立海東小学校)	12/5	1	19		19									19		59								78	78	
合計	550	8,885	555	9,440	団体	21	84	105	614	0	0	58	0	1	29,777	2,324	3,900	3,625	160	1,695	404	7	1,542	43,434	79	
					共通券当日	16,520	1,437	17,957																		
					共通券団体	124	40	164																		
					周遊バス	161	1	162																		
					共通バス	202	4	206																		
					SunQバス	7	0	7																		
					コンベンション	0	0	0																		
					熊本城当日	168	5	173																		
					熊本城共通	581	41	622																		
					ミュージアム当日	72	19	91																		
					ミュージアム共通	86	2	88																		
					当日	0	0	0																		
					クーポン	0	0	0																		
共通券当日	0	0	0																							
共通券団体	40	0	40																							

□ 共催展観覧者状況

展覧会名	期日	日数	当日			団体・割引・セット・バス・SunQバス・コンベンション・前売・クーポン			学校 共済組合	友の会	坂本善三 友の会	合計	無料 高校生	無料 中学生	無料 小学生	招待券 (ハガキ含む)	美術館 優待券	障がい者	未就学児	その他	総計	一日平均 入場者数	
			一般	大学生	小計	区分	一般	大学生															小計
<特別展> 熊本日日新聞社創立80周年記念 印象派との出会い 一ひろしま美術館コレクション	4/15~6/5	47	4,026	183	4,209	団体	30	110	140	362	/	0	13,203	616	306	452	615	55	763	185	179	16,374	348
						メルマガ割	712	19	731														
						JAF割	2,185	15	2,200														
						ベネフィット割	49	1	50														
						ミュージアム当日	92	0	92														
						周遊バス	25	0	25														
						SunQバス	0	0	0														
						警察	0	2	2														
						国税局	0	0	0														
						熊本城割	47	4	51														
						前売	3,471	104	3,575														
						当日	0	0	0														
						クーポン	1,681	85	1,766														
共通券団体	0	0	0																				

展覧会名	期日	日数	当日			団体・割引・セット・バス・SunQバス・コンベンション・前売・クーポン			学校 共済組合	友の会	坂本善三 友の会	合計	無料 高校生	無料 中学生	無料 小学生	招待券 (ハガキ含む)	美術館 優待券	障がい者	未就学児	その他	総計	一日平均 入場者数	
			一般	大学生	小計	区分	一般	大学生															小計
<特別展> 美の旅 西洋美術400年 珠玉の東京富士美術館コレクション	7/16~9/4	46	13,659	1,982	15,641	団体	58	20	78	976	145	0	32,334	/	2,033	2,203	858	64	1,597	669	117	39,875	867
						チラシ割	8,105	278	8,383														
						JAF割	5,539	330	5,869														
						ベネフィット割	323	24	347														
						ミュージアム当日	31	0	31														
						周遊バス	20	0	20														
						SunQバス	1	0	1														
						警察	2	0	2														
						国税局	5	0	5														
						熊大共済	138	6	144														
						熊本城割	32	0	32														
						旅行チケット	547	0	547														
						県職員組合	109	4	113														
当日	0	0	0																				
クーポン	0	0	0																				
共通券当日	0	0	0																				
共通券団体	0	0	0																				

展覧会名	期日	日数	当日			オンラインチケット、旅行チケット購入先				友の会	坂本善三 友の会	合計	無料 高校生	無料 中学生	無料 小学生	招待券 (ハガキ含む)	美術館 優待券	障がい者	3歳以下	その他	総計	一日平均 入場者数	
			一般	大学生	小人	区分	一般	中学生	小人														小計
<特別展> KKTくまもと県民テレビ開局40周年記念 ジブリパークとジブリ展	1/20~3/28	59	291	28	104	公式オンライン	78,103	5,134	26,095	109,332	122	/	146,199	/	/	/	1,496	/	3,946	13,627	/	165,268	2,801
						Boo-Woo	26,219	2,618	7,221	36,058													
						九州産交	121		3	124													
						西鉄	122			122													
						HIS	18			18													

合計												有料合計								無料総計	総計	一日平均 入場者総計
													191,736								29,781	221,517

□貸会場事業報告及び観覧者状況(本館)

展覧会名	期日	日数	主催者	内容	入場者数	観覧料
第50回熊本県美術家連盟展	6/17 ~ 6/26	9	熊本県美術家連盟	会員による洋画、日本画、彫刻、工芸、デザインの作品を展示。	1,220	無料
第41回熊日新鋭・学童書道展	6/27 ~ 7/2	6	(株)熊本日日新聞社	高校生以上の『新鋭の部』、中学生以下の『学童の部』上位入賞作品約700点を展示。	1,132	無料
第77回県美展	9/13 ~ 9/19	5	熊本県美術協会	洋画(油・水彩)約200点を展示。	715	無料
これまで→これから 菊池恵楓園絵画クラブ金曜会作品展	10/8 ~ 10/23	18	一般社団法人金曜会	菊池恵楓園絵画クラブ金曜会による作品の中から、過去に県美展に出品されていた作品を中心に展示。また、パネルや作品集、散策マップ等を通して、これまで健康づくり推進課と行ってきた啓発活動の経緯を紹介。	798	無料
第49回学生学童書道展	11/8 ~ 11/13	6	国際文化交流会	熊本県内の小学生から高校生の書道展。	1,121	無料
生の芸術 ArtBrut 展覧会vol.8	11/16 ~ 11/27	11	アール・ブリュットパートナーズ 熊本	熊本県内の障がいのある作家の作品を展示(色鉛筆画、ちぎり絵、切り絵等)。	1,806	無料
第10回いのちかがやく子ども美術 全国展 in KUMAMOTO	12/6 ~ 12/11	6	特定非営利法人 子ども美術文化研究会	子どもたちの絵と造形活動の写真と表現活動の作品等。	571	無料
計		61			7,363	

分館(展示室1・2・3)

□ 貸会場事業報告及び観覧者状況

展覧会名	期日	日数	主催者	内 容	入場者数	観覧料
遊美塾写真展	4/5～4/10	6	遊美塾	熊本県の遊美塾会員の写真	584	
第38回日洋会熊本支部展	4/5～4/10	6	(一社)日洋会熊本支部	油彩画20～25点	611	
第59回白鷗書道会展	4/12～4/17	6	白鷗書道会	額 帖 卷子 小品 軸 パネル	552	
第15回千艸会「心豊かに趣味の水墨画展」	4/26～5/1	6	千艸会	千艸会会員90名(熊本県内10教室)が水墨画の額装を各1点、さらに軸装、びょうぶなどを出品する。またコラボとして陶器やかざら工芸なども展示。指導者の春山千章氏も賛助出品する	1,579	
宮崎喜一写真展	4/26～5/1	6	宮崎喜一	写真 B2×2倍より全紙サイズ計80点	506	
第42回熊本県日本画協会展	5/10～5/15	6	熊本県日本画協会	日本画 水墨画 会員 会友 一般公募作品	1,517	一般 300円 大・高生 200円 中学生以下無料
卒寿 成松一生書道展	5/10～5/15	6	吉村建介	書道作品	400	
第75回示現会熊本展	5/17～5/22	6	一般社団法人示現会熊本支部	第75回示現会展より約60点を巡回展示し合わせて熊本県内出品者作品約30点を合同展示 作品内容は油彩、水彩などの絵画作品	4,615	一般・大学生 600円 高校生以下無料
バンゲア。展Vol.22	5/24～5/29	6	バンゲア。展	油彩 水彩 日本画 立体など約100点	578	
サトウタカシ展(水彩画)	5/24～5/29	6	佐藤隆	お祭り 戦争 風景 人物 仏像などなるべく社会性のあるもの F6(サイズ)61点以上展示	264	
第34回朱土会日本画展	5/24～5/29	6	朱土会	日本画 (人物 風景 植物など)	650	
熊本独立作家展	5/31～6/5	6	熊本独立美術	洋画100号～130号 20～30点	502	
第33回国際文化交流会選抜茶掛展	6/7～6/12	6	国際文化交流会	掛軸様式の書作品を約80点展示	408	
花と光のフェスタ(第21回火の国押花フェスタ)	6/7～6/12	6	雅押花の会	押し花額絵約50点 グラスアート作品約30点 シルエットアート タイルクラフト アートプリント各10～20点	685	
昌山会グループ展(書)	6/21～6/26	6	昌山会	書作品 漢字 少字数 かな 調和体	571	
第35回維熊家会「書法篆刻展」	6/21～6/26	6	維熊家会	篆刻作品 篆書作品 隸書作品 約60点	492	
第81回創元会巡回展	7/5～7/10	6	創元会熊本支部	全国巡回の作品展	2,246	
第84回銀光展	7/12～7/18	7	銀光会	会員会友作品 一般、学生作品 小品部門作品	4,622	一般 300円 大学生以下無料
第22回臨川水墨画協会展	7/20～7/24	5	臨川水墨画協会	臨川水墨画協会会員の作品展示	501	
第27回玉名美術協会展	7/20～7/24	5	玉名美術協会	ペン画 日本画 洋画 水彩画 竹工芸 アクリル画 色鉛筆画 合わせて約40点	894	
第49回硯心展	7/26～7/31	6	硯心会	約50名 各1点の書作品	530	
第12回墨彩画無窮会展	7/26～7/31	6	墨彩画無窮会	水墨画 墨彩画にて花鳥、山水画等を掛軸、額装にて約50点展示	492	
小島憲二郎日本画作品展	7/26～7/31	6	小島憲二郎	日本画 アクリル画 その他	432	
第36回日洋展九州・熊本会場	8/2～8/7	6	(一社)日洋会熊本支部	第36回日洋展本展より抜粋の作品60～70点余りと九州関係出品者40～50名の作品合わせて100～120点余りを展示する。作品は主に油彩画、水彩画、版画	2,523	一般・大学生600円 高校生以下無料
第27回大東文化大学熊本県書作展	8/23～8/28	6	大東文化大学熊本県	大東文化大学で学んだ本県在住の同窓生、現役大学生をはじめ、全国的に書壇で活躍する書家、大学教授、および現在熊本を離れ愛郷の想いをもって出品される方々、総勢50名以上による書道作品展。「漢字の書」「漢字仮名交じりの書」「仮名の書」「篆刻」などを展示。	498	
日本風景写真協会熊本支部第16回写真展	8/23～8/28	6	日本風景写真協会熊本支部	風景写真 全紙サイズ程度約48点展示	707	
第20回フォト千葉城写真展	8/23～8/28	6	フォト千葉城	自然の風景 祭りなどの風物詩 スポーツ等の写真作品を展示	764	
第34回熊本県シルバー 作品展	8/30～9/4	6	一般財団法人熊本さわやか長寿財団	日本画 洋画 写真 書 彫刻 工芸の6部門	2,991	
第44回熊本県書道展	9/6～9/11	6	熊本書法文化振興会	書道作品300点	1,698	
第77回県美展	9/13～9/19	7	熊本県美術協会	日本画 版画 彫刻 デザイン 工芸	2,269	一般・大学生 500円 高校生以下無料
第48回熊本県書道連盟展	9/21～9/25	5	熊本県書道連盟	漢字 かな 篆刻 少字数 調和体など書道の全分野に亘る作品約210点を展示	1,159	
第88回東光展	9/27～10/2	6	東光会	水彩 油彩 版画等 約200点展示	4,710	一般500円 大学生以下無料
計		191			41,550	

■収蔵品の概要

□熊本県立美術館の収集方針・収集計画

熊本県立美術館は、古今東西の美術品等の展示・収集・保存・研究等を目的に設置された総合美術館として、(1)日本及び東洋の古美術、(2)日本の近・現代美術、(3)西洋美術についての収集を、次の各項目の方針等に基づいてすすめる。

収集にあたっては、①散逸あるいは滅失の危険のある、熊本県内の美術品・文化財等の収集及び保存、②本県出身あるいは本県ゆかりの作家等の作品など、熊本県の美術史の流れを展望するための美術品の収集、③世界的な視野で美術の流れを広く展望することのできる作品の収集について、特に留意するものとする。

1 日本および東洋の古美術

古代から近世に至る熊本の美術・文化・歴史の流れを展望できるコレクションの形成を目指す。

(1) 古代・中世の熊本にゆかりのある美術品

- ① 彫刻（仏神像など）
- ② 絵画（仏画など）
- ③ 工芸品（染織品や能道具、刀剣など）
- ④ 書蹟・墨蹟

(2) 近世の熊本にゆかりのある美術品

- ① 絵画（御用絵師や文人などの作品）
- ② 工芸品（八代焼・小代焼などの陶磁器、刀剣や刀装具などの金工品、漆芸品、皮革・染織品など）
- ③ 書蹟・墨蹟
- ④ 加藤家・細川家ゆかりの美術品や資料

(3) 熊本の美術・文化・歴史に影響を与えた作家・人物・地域にゆかりの美術品や資料

(4) 熊本の美術・文化・歴史の展開を鑑賞・検証するために有効な資料

2 日本の近・現代美術

本県を代表する作家の作品を核に、日本の近・現代美術史を体系づけるコレクションおよび熊本的美術史を体系化するコレクションの形成を目指す。

(1) 熊本ゆかりの作家による近・現代洋画・日本画・版画・工芸・彫刻・デザイン・写真等の作品や資料

※なお、本県を代表する作家に関しては、デッサン・スケッチブック・書簡などの資料に関しても「研究資料」として積極的に収集を行うものとする。

※浜田知明作品に関しては、全作品の収集を目指す。

(2) 熊本を代表する近・現代作家に大きな影響を与えた作家の作品

(3) 近・現代美術史に大きな足跡をのこした作家による作品

(4) 当館における既存のコレクションを拡充・補完する上で必要な作品や資料

- ① 今西コレクションの近代版画・工芸・人形
- ② 細川コレクションの近代洋画・日本画
- ③ その他一括して収集されたコレクション

(5) 日本の近・現代版画

- ① 近代版画の動向を示す作品
- ② 戦後美術の版画表現に重要な足跡を残した版画家の作品
- ③ 今日の美術における版画表現の動向を示す作品
- ④ 上記の作品に関連する資料

3 西洋美術

フランスの近代絵画、西洋版画（古典～近代～現代）、近・現代彫刻の作品を核に、西洋美術コレクションの体系化を目指す。

(1) フランスの近代絵画

① 印象派と19世紀フランス絵画

印象派やその周辺、アカデミー派（サロン派）など、19世紀フランス絵画の局面を紹介する作品収集を図り、ルノワール等の所蔵品を補完する作品

② エコール・ド・パリと藤田嗣治（レオナール＝ツグハル・フジタ）

エコール・ド・パリやその周辺の動向など、20世紀前半のフランスを舞台に活動した芸術家たちの系譜と交流の軌跡を辿る作品。特に本県とゆかりの深い藤田嗣治（レオナール＝ツグハル・フジタ）は重点的収集を目指す。

(2) 西洋版画の系譜の体系化

① 16世紀から18世紀までの古典版画（Old Master Print）

② 19世紀から20世紀前半までの近代版画（Modern Print）

③ 20世紀後半以降の現代の版画動向を示す作品（Contemporary Print）

(3) 近・現代の西洋彫刻

① 近代フランスの彫刻

ロダン以降の近代彫刻史に大きな足跡を残した彫刻家の作品

② 現代の彫刻

20世紀後半以降の現代彫刻の動向を展望することのできる作品

(4) 上記の項目に関連の深い優れた西洋美術の作品や資料

4 優れた質と内容を有し、纏まった形で収集されたコレクション

■令和4年度美術品収集品目

□購入作品（令和4年度）

	作品名	作者名	品質形状	寸法（cm）	制作年
1	田園	藏本朝美	油彩・キャンバス	130.3×162.0	昭和36年 (1961)

□寄贈作品（令和4年度）

	作品名	作者名	品質形状	寸法（cm）	制作年
1	加藤清正書状 (附 豊臣秀吉自筆切紙)	加藤清正	紙本墨書・切継紙 卷子装	15.3×191.48	文禄2年か (1593)
2	茶杓	伝細川三斎	竹	長 17.0	江戸時代
3	黒中棗		木製黒漆塗	径 6.6 高 6.7	江戸時代
4	ひな鳥	江田豊	油彩・キャンバス	72.7×53.0	昭和25年 (1950)

令和4年度美術品貸出記録（館蔵品）

※令和4年度中に他館に貸し出し、令和5年度に展示された美術品を含む。なお、本リストに寄託品は含まれない。

作家名・文書名	作品名	貸出先	展覧会名	展覧会会期
松本喜三郎	黄玄朴像	平塚市美術館 足利市美術館 高岡市美術館 ふくやま美術館 新潟市美術館 久留米市美術館 NHKエンタープライズ中部	リアル（写実）のゆくえ 現代の作家たち 生きること、写すこと	【平塚】 令和4年4月9日～6月5日 【足利】 令和4年6月22日～7月21日 【高岡】 令和4年7月29日～8月31日 【ふくやま】 令和4年9月23日～11月20日 【新潟】 令和4年11月29日～令和5年1月29日 【久留米】 令和5年2月11日～4月2日
海老原喜之助	「一週一景」 江津湖の味	肥後の里山ギャラリー	熊本の水と緑Ⅵ 湧水遇う水辺 水前寺・江津湖 一水が育む風景と歴史遺産一	令和4年3月19日～5月7日
	「一週一景」 冬の江津湖			
	「一週一景」 月夜の湖（江津湖）			
淵田安子	シャツ	つなぎ美術館	淵田安子 いつかたどり着いたら	令和4年4月23日～7月18日
	蒼いパン			
	別離			
鳥文斎栄之	桜花美人逍遥図	福井県立若狭歴史博物館	肉筆浮世絵にみる四季の愉しみ ～お茶道具を添えて～ 熊本県立美術館所蔵 今西コレクションより	令和4年7月30日～8月28日
吉原真龍	桜花美人図			
月岡雪斎	嵯峨野図			
河鍋晩斎	牛若丸図			
月岡雪鼎	西王母図			
葛飾北斎	鐘馗図			
歌川豊広	閑羽図			
二代歌川広重	日光滝図			
歌川芳秀	海辺茶店図			
龍斎逸馬	美人更衣図			
川又常行	縁先納涼美人図			
沼田月斎	納涼美人図			
竹田春信	蚊帳脇美人図			
月岡雪鼎	牽牛織女図			
河鍋晩斎	間魔帳図			
窪俊満	月萩図			
小川破笠	紫式部図			
無款	美人観月図			
月岡雪鼎	菊慈童図			
無款 （懐月堂派）	立美人図			
田村水鷗	美人訪慮図			
歌川豊春	帰り路図			
河鍋晩斎	恵比須大黒天図			
蹄斎北馬	正月風景図			

令和4年度美術品貸出記録（館蔵品）

※令和4年度中に他館に貸出し、令和5年度に展示された美術品を含む。なお、本リストに寄託品は含まれない。

作家名・文書名	作品名	貸出先	展覧会名	展覧会会期
石川豊信	萬歳図	福井県立若狭歴史博物館	肉筆浮世絵にみる四季の愉しみ ～お茶道具を添えて～ 熊本県立美術館所蔵 今西コレクションより	令和4年7月30日～8月28日
宮川長春	羽根遊び図			
上柿芳龍	追羽根美人図			
川又常正	節分図			
歌川広重	懸想文売り図			
月岡雪斎	雪中常盤御前図			
西川祐信	大黒揚屋入り図			
歌川豊春	朱衣見立達磨図			
石田玉山	美人目隠し達磨図			
平田郷陽	瑞鳥			
平田郷陽	端午			
平田郷陽	明月			
平田郷陽	熟柿（座像）			
	鼠志野草文向付			
伝 松花堂昭乘	三首和歌			
	絵唐津蛤形平向付			
増村益城	乾漆流水文盛器			
鎌木清方	滝見茶屋図			
7代中村宗哲	河太郎糞			
	刷毛目茶碗			
	瓢箪回也香合			
豪潮	月 皓月照禪心			
	古瀬戸茶入 銘霜夜			
	高取管耳水指			
	三大字 亀鶴寿			
	古瀬戸鶴首茶入			
	染付松竹梅文薄茶器			
	八代象嵌茶碗 銘南山			
増村益城	乾漆根来盤			
宙宝宗宇	七仏通戒偈			
	唐物利休丸壺茶入			
	黒楽茶碗 銘難波江			
余参	利休黒糞 隋流斎判			
	古瀬戸渋紙手茶入 銘村雨			

令和4年度美術品貸出記録（館蔵品）

※令和4年度中に他館に貸出し、令和5年度に展示された美術品を含む。なお、本リストに寄託品は含まれない。

作家名・文書名	作品名	貸出先	展覧会名	展覧会会期
	信楽茶入	福井県立若狭歴史博物館	肉筆浮世絵にみる四季の愉しみ ～お茶道具を添えて～ 熊本県立美術館所蔵 今西コレクションより	令和4年7月30日～8月28日
	丹波茶入			
	丹波肩衝茶入			
	丹波鶴首茶入			
	絵唐津茶入			
音丸耕堂	乾漆かたばみ文茶器			
伊藤若冲	鶏図	福岡市美術館	国宝 鳥獣戯画と愛らしき日本の美術	令和4年9月3日～10月16日
	巴螺鈿鞍	熊本博物館	あつまれ！地域の宝もの —熊本市域にのこる“文化財”のミリョク	令和4年10月15日～11月20日
西孝親	裸女二人	熊本県立大津高等学校	熊本県立大津高等学校創立100周年記念展～第75回陽美展・第34回熊本県立大津高等学校美術コース卒業制作展～	令和4年10月25日～10月30日
オーブリー・ピアズリー	「サロメ」より 月の中の女	下関市立美術館	ピアズリーの系譜 アールヌーヴォー、日本の近代画家たち	令和4年11月19日～令和5年1月29日
	「サロメ」より タイトルページのためのデザイン			
	「サロメ」より 表紙のためのデザイン			
	「サロメ」より 挿画リストのためのデザイン			
	「サロメ」より 孔雀のスカート			
	「サロメ」より 黒いケープ			
	「サロメ」より プラトニックな悲嘆			
	「サロメ」より ヨハネとサロメ			
	「サロメ」より ヘロディアス登場			
	「サロメ」より ヘロデ（またはヘロディアス）の目			
	「サロメ」より 腹のダンス （ヘロデの前で挑発的に踊るサロメ）			
	「サロメ」より サロメの化粧Ⅰ			
	「サロメ」より サロメの化粧Ⅱ			
	「サロメ」より ダンサーへの報酬			
	「サロメ」より クライマックス			
「サロメ」より 長椅子にすわるサロメ				
「サロメ」より 終章				
マックス・クリンガー	『死について』より ヘロデ			
	『月映』1～6号			
上妻利弘	SEIMEI	肥後の里山ギャラリー	熊本の現代作家展Ⅷ 上妻利弘展 SEIMEI	令和5年3月13日～6月3日

■購入・寄贈図書目録 [令和4年度]

<購入図書>※備品購入費による

書名	編・著者名	発行所	発行年
日本美術			
新選組史料大全	菊地明他	株式会社KADOKAWA	2014年
日本彫刻史基礎資料集成 鎌倉時代造像銘記篇 第15巻	水野敬三郎	中央公論美術出版	2019年

<友の会から寄贈された図書>

書名	編・著者名	発行所	発行年
美術品所蔵レファレンス事典 西洋絵画篇	日外アソシエーツ編	日外アソシエーツ	2017年
日本彫刻史基礎資料集成 鎌倉時代造像銘記篇第1 2巻	水野敬三郎ほか編	中央公論美術出版	2016年
ボストン美術館日本美術総合調査図録	鹿島美術財団編	中央公論美術出版	2022年
近世公武の奥向構造	石田俊	吉川弘文館	2021年
室町水墨画論集	畑靖紀	中央公論美術出版	2021年
江戸城御殿の構造と儀礼の研究	深井雅海	吉川弘文館	2021年

■委員会等名簿

□熊本県立美術館協議会委員名簿

令和5年3月31日現在

氏名	役職名
大平 雄一	熊本県議会教育警察常任委員会委員長
河野 景治	熊本県立美術館友の会世話人
清川 真潮	島田美術館事務局長
米野 真理子	一般社団法人日本ソムリエ協会理事
坂本 ミオ	株式会社CSプランニング 取締役
竹原 浩朗	熊本博物館長
堤 純子	織月酒造株式会社 代表取締役社長
角田 高子	県PTA連合会理事
◎中村 賢次	崇城大学芸術学部美術学科教授
中村 浩	県図画工作・美術教育研究会会長(菊池市立旭志中学校長)
平木 美和	熊本市立芳野中学校長
松本 弘士	県高等学校教育研究会美術、工芸部会理事長(県立鹿本高等学校教諭)

(五十音順、◎会長)

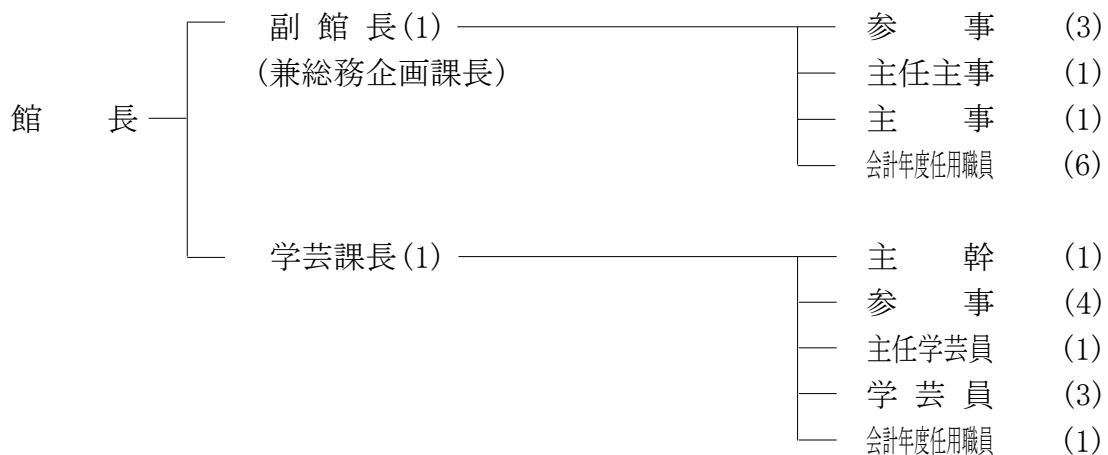
□熊本県立美術館収集委員会委員名簿

令和5年3月31日現在

氏名	役職名
石井 祐子	九州大学基幹教育院 人文社会科学部門 准教授
今村 直樹	熊本大学永青文庫研究センター 准教授
竹口 浩司	広島市現代美術館 学芸担当課長
竹原 明理	熊本博物館 学芸員
中村 賢次	崇城大学芸術学部長、美術学科教授
中山 喜一郎	福岡市美術館 総館長
森山 秀子	久留米市美術館 副館長兼学芸課長
◎山下 弘子	坂本善三美術館 学芸員

(五十音順、◎委員長)

□熊本県立美術館の機構及び職員数（令和5年3月31日現在）



□美術館職員名簿（令和5年3月31日現在）

氏名	職名	氏名	職名
早田 章子	館長	萬納 恵介	主任学芸員
工藤 香奈	副館長（総務企画課長）	山中 理彩子	学芸員
林田 龍太	学芸普及課長	香月 比呂	学芸員
浪野 扶美子	参事	藤本 真緒	学芸員
坂本 幸陽	参事		
松崎 恵	参事		
松下 衆子	主任主事	中西 野絵	会計年度任用職員
大村 郁敬	主事	峯浦 暢香	会計年度任用職員
有木 芳隆	主幹	宮本 かをり	会計年度任用職員
福田 友子	参事	杉本 幸恵	会計年度任用職員
金子 岳史	参事	松本 隆臣	会計年度任用職員
才藤 あずさ	参事	栗谷 ひとみ	会計年度任用職員
宮川 聖子	参事	高森 荘子	会計年度任用職員

■その他

□熊本県立美術館友の会の活動

美術館友の会は、県立美術館の活動を援助し、美術館の充実と地域文化の向上に寄与することを目的として、昭和50年5月に発足した。平成27年には、設立40周年となり、設立40周年記念事業や祝賀会などを開催した。

友の会は県立美術館開館以来美術関連図書などを寄贈し調査研究等に貢献してきた。会員は、「会員証」を提示することで、県立美術館をはじめとする県内外計12館において、展覧会を割引料金（団体料金）で鑑賞することができる。また、機関誌「V i e w」や友の会のお知らせを受け取ることができる。

特典

① 次の美術館に 割引料金（団体料金）で入場できる。

県内：熊本県立美術館、熊本市現代美術館、坂本善三美術館、つなぎ美術館、不知火美術館、島田美術館、芦北町立星野富弘美術館

県外：大分県立美術館、長崎県美術館、長崎歴史文化博物館、長崎近代交流史と孫文・梅吉庄吉ミュージアム、九州国立博物館（文化交流展）

② 熊本県立美術館の展覧会図録を開催期間中購入2割引。

③ 熊本県立美術館の本館・分館喫茶室割引有。

④ 友の会企画の国内・海外旅行に参加できる。

（令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり実施を見送った。）

会員数(令和5年3月現在)

計221口

A会員	31口	会費	10,000円	(会員証3枚)
B会員	190口		5,000円	(会員証1枚)

活動状況

・機関誌「V i e w」4回発行（美術館との共同編集）

・図書購入・寄贈

『源氏絵集成』

・次年度会員拡大に向けて「熊本県立美術館友の会」案内チラシ（A4両面カラー）の作成配布

令和3年度役員

代表世話人	福田 稠
副代表世話人	松木良介、河島一夫
監 事	池田耕一、林田勉
世 話 人	早田章子、河野景治、前田裕子、坂田燦、井上正敏、長崎健一、小坂肇、木下修、高田浩子、森本清子、
名 誉 世 話 人	芹川光行、村上了一

□美術館案内

熊本県立美術館本館 Kumamoto Prefectural Museum of Art

所在地: 熊本市中心区二の丸2番 〒860-0008

Tel 096-352-2111 Fax 096-326-1512

開館時間: 午前9時30分～午後5時15分(入館は午後4時45分まで)

交通案内: バス/「熊本桜町バスターミナル」で下車、城彩苑内を通過して徒歩15分。または「熊本桜町バスターミナル」で熊本城周遊バス(しろめぐりん)に乗り換え、「熊本城・二の丸駐車場」で下車、徒歩3分

市電/「市役所前」または「花畑町」下車、徒歩15分

JR/「熊本駅」から熊本城周遊バス(しろめぐりん)に乗車、「熊本城・二の丸駐車場」で下車、徒歩3分。「上熊本駅」からタクシーで10分

熊本空港/空港バスで桜町バスターミナルへ。バスターミナルから徒歩15分。またはバスターミナルで熊本城周遊バスに乗り換え、「熊本城・二の丸駐車場」下車、徒歩3分

駐車場/二の丸駐車場(有料)、三の丸駐車場(有料)

休館日: 月曜日(祝日・休日の場合はその翌日)、年末年始 他

熊本県立美術館分館 Kumamoto Prefectural Museum of Art, Chibajo Branch

所在地: 熊本市中心区千葉城町2-18 〒860-0001

Tel 096-351-8411 Fax 096-351-8566

開館時間: 火曜～金曜/午前9時30分～午後6時30分(入館は午後6時まで)

土日祝日・休日/午前9時30分～午後5時15分(入館は午後4時45分まで)

交通案内: バス/「市役所前」下車、徒歩5分
または熊本城周遊バスで「県立美術館分館横」下車

市電/「市役所前」下車、徒歩5分

休館日: 月曜日(祝日・休日の場合はその翌日)、年末年始 他

インターネットアドレス

<https://www.pref.kumamoto.jp/site/museum/>

